

学校コード F113310103368

注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

東洋大学 社会学部 第1部 国際社会学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人東洋大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

社会学部教務課

職名・氏名

課長補佐・植松孝行

電話番号

03-3945-7248

（夜間）

03-3945-7248

e-mail

mishakai@toyo.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

社会学部 第1部

＜国際社会学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	64

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人東洋大学

(2) 大 学 名

東洋大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒112-8606

東京都文京区白山5丁目28番地20号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(アンザイ タカシ) 安 齋 隆 (平成30年12月)		
学 長	(ヤグチ エツコ) 矢 口 悦子 (令和2年4月)		
学 部 長	(オオシマ タカシ) 大 島 尚 (平成31年4月)	(キリュウ マサユキ) 桐 生 正幸 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日変更 (3)
学科長等	(ナガツ カズフミ) 長 津 一史 (令和3年4月)	(ヒラシマ ミサ) 平 島 みさ (令和4年4月)	任期満了のため 令和4年4月1日変更 (4)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会学部 国際社会学科 学士（社会学）	社会学・社会福祉学関係	4 年	150 人	年次 人	600 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	大 () []	大 () []	大 () []	大 () []	大 () []	大 () []	150人 (-) [15]	人	150人 (-) [15]	人	1.00倍	—	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	2305 (-) [91]	(-) [-]	2326 (-) [44]	(-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	2249 (-) [83]	(-) [-]	2249 (-) [36]	(-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	776 (-) [30]	(-) [-]	905 (-) [22]	(-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	147 (-) [27]	(-) [-]	155 (-) [18]	(-) [-]			
入学定員超過率 B/A							0.98		1.03				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	147 [27] (-)	- [-] (-)	156 [19] -	- [-] (-)	
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	143 [25] (-)	- [-] (-)	
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	147 [27] (-)		299 [44] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	147 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	155 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	3 人	1 人	進路変更(他の教育機関への入学・転学・編入学)(2名) その他(1名)
			令和4年度	人	人	
合 計		3 人		3 人	1 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{147} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{155} = \boxed{1.93} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜社会学部 国際社会学科＞

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	専任教員等の配置	単位 使用
必修	選択	推薦	希望	希望	希望
哲学・思想	哲学A	1-2-3-4前	2		4
	哲学B	1-2-3-4後	2		4
	哲学史A	1-2-3-4前	2		2
	哲学史B	1-2-3-4後	2		2
	倫理学基礎論A	1-2-3-4前	2		1
	倫理学基礎論B	1-2-3-4後	2		1
	応用倫理学A	1-2-3-4前	2		1
	応用倫理学B	1-2-3-4後	2		1
	科学思想史A	1-2-3-4前	2		1
	科学思想史B	1-2-3-4後	2		1
	宗教学ⅠA	1-2-3-4前	2		1
	宗教学ⅠB	1-2-3-4後	2		1
	宗教学ⅡA	1-2-3-4前	2		1
	宗教学ⅡB	1-2-3-4後	2		1
	地球倫理A	1-2-3-4前	2		1
	地球倫理B	1-2-3-4後	2		1
	論理学A	1-2-3-4前	2		1
	論理学B	1-2-3-4後	2		1
	東洋思想	1-2-3-4後	2		1
	小計(19科目)	-	38		13
学問の基礎 (人文科学)	美術史A	1-2-3-4前	2		1
	美術史B	1-2-3-4後	2		1
	音楽学A	1-2-3-4前	2		1
	音楽学B	1-2-3-4後	2		1
	歴史の諸問題A	1-2-3-4前	2		6
	歴史の諸問題B	1-2-3-4後	2		6
	西欧文学A	1-2-3-4前	2		1
	西欧文学B	1-2-3-4後	2		1
	現代日本文学A	1-2-3-4前	2		1
	現代日本文学B	1-2-3-4後	2		1
	アジアの文学	1-2-3-4前	2		1
	アジアの古典	1-2-3-4後	2		1
	小計(12科目)	-	24		13
学問の基礎 (社会科学)	経済学A	1-2-3-4前	2		3
	経済学B	1-2-3-4後	2		3
	統計学A	1-2-3-4前	2		1
	統計学B	1-2-3-4後	2		1
	法学A	1-2-3-4前	2		6
	法学B	1-2-3-4後	2		6
	政治学A	1-2-3-4前	2		2
	政治学B	1-2-3-4後	2		2
	地理学A	1-2-3-4前	2		1
	地理学B	1-2-3-4後	2		1
	心理学A	1-2-3-4前-後	2		4
	心理学B	1-2-3-4前-後	2		4
	小計(12科目)	-	24		19
学問の基礎 (自然科学)	自然の数理A	1-2-3-4前	2		2
	自然の数理B	1-2-3-4後	2		2
	生活と物理A	1-2-3-4前	2		2
	生活と物理B	1-2-3-4後	2		2
	エネルギーの科学A	1-2-3-4前	2		1
	エネルギーの科学B	1-2-3-4後	2		1
	物質の科学A	1-2-3-4前	2		2
	物質の科学B	1-2-3-4後	2		2
	環境の科学A	1-2-3-4前	2		3
	環境の科学B	1-2-3-4後	2		3
	地球の科学A	1-2-3-4前	2		3
	地球の科学B	1-2-3-4後	2		3
	生物学A	1-2-3-4前	2		3
	生物学B	1-2-3-4後	2		3
	天文学A	1-2-3-4前	2		4
	天文学B	1-2-3-4後	2		4
	自然科学概論A	1-2-3-4前	2		2
	自然科学概論B	1-2-3-4後	2		2
	自然誌A	1-2-3-4前	2		3
	自然誌B	1-2-3-4後	2		3
	物理学実験講義A	1-2-3-4前	2		1
	物理学実験講義B	1-2-3-4後	2		1
	生物学実験講義A	1-2-3-4前	2		1
	生物学実験講義B	1-2-3-4後	2		1
	化学実験講義A	1-2-3-4前	2		1
	化学実験講義B	1-2-3-4後	2		1
	地球科学実験講義A	1-2-3-4前	2		1
	地球科学実験講義B	1-2-3-4後	2		1
	数値・情報実習講義A	1-2-3-4前	2		1
	数値・情報実習講義B	1-2-3-4後	2		1
	天文学実習講義A	1-2-3-4前	2		1
	天文学実習講義B	1-2-3-4後	2		1
	小計(32科目)	-	64		16
国際人の形成 (世界の伝統と文化)	地域文化研究ⅠA	1-2-3-4前	2		1
	地域文化研究ⅠB	1-2-3-4後	2		1
	地域文化研究ⅡA	1-2-3-4前	2		1
	地域文化研究ⅡB	1-2-3-4後	2		1
	地域文化研究ⅢA	1-2-3-4前	2		1
	地域文化研究ⅢB	1-2-3-4後	2		1
	国際教育論A	1-2-3-4前	2		1
	国際教育論B	1-2-3-4後	2		1
	百人一首の文化史A	1-2-3-4前	2		1
	百人一首の文化史B	1-2-3-4後	2		1
	日本の昔話A	1-2-3-4前	2		1
	日本の昔話B	1-2-3-4後	2		1
	日本文学文化と風土A	1-2-3-4前	2		1
	日本文学文化と風土B	1-2-3-4後	2		1
	日本の詩歌A	1-2-3-4前	2		1
	日本の詩歌B	1-2-3-4後	2		1
	地域史(日本)A	1-2-3-4前	2		2
	地域史(日本)B	1-2-3-4後	2		2
	地域史(東洋)A	1-2-3-4前	2		2
	地域史(東洋)B	1-2-3-4後	2		2
	地域史(西洋)A	1-2-3-4前	2		2
	地域史(西洋)B	1-2-3-4後	2		2
	国際比較論A	1-2-3-4前	2		1
	国際比較論B	1-2-3-4後	2		1
	国際関係入門	1-2-3-4前	2		1
	地域と生活	1-2-3-4前-後	2		1
	小計(26科目)	-	52		18
社会・国際 金ケ原 のロ人 実Ⅰの 際バ形 〜ル成	国際キヤリア概論	1-2-3-4前-後	2		2
	留学のすすめ	1-2-3-4前	2		2
	海外研修Ⅰ	1-2-3-4前-後	2		2
	海外研修Ⅱ	1-2-3-4前-後	2		2
	海外実習Ⅰ	1-2-3-4前-後	2		2
	海外実習Ⅱ	1-2-3-4前-後	2		2

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数	専任教員等の配置						単 位 数	
				必 修	選 修	特 修	他 専 攻	他 専 攻	他 専 攻		
基盤教育科目	哲 学 ・ 思 想	哲学A	1-2-3-4前	2							8
		哲学B	1-2-3-4後	2							8
		哲学史A	1-2-3-4前	2							3
		哲学史B	1-2-3-4後	2							3
		倫理学基礎論A	1-2-3-4前	2							1
		倫理学基礎論B	1-2-3-4後	2							1
		応用倫理学A	1-2-3-4前	2							1
		応用倫理学B	1-2-3-4後	2							1
		科学思想史A	1-2-3-4前	2							1
		科学思想史B	1-2-3-4後	2							1
		宗教学ⅠA	1-2-3-4前	2							2
		宗教学ⅠB	1-2-3-4後	2							2
		宗教学ⅡA	1-2-3-4前	2							1
		宗教学ⅡB	1-2-3-4後	2							1
		地球倫理A	1-2-3-4前	2							1
		地球倫理B	1-2-3-4後	2							1
		論理学A	1-2-3-4前	2							1
		論理学B	1-2-3-4後	2							1
		東洋思想	1-2-3-4後	2							1
	小計(19科目)	—	38								18
	学 問 の 基 礎 （ 人 文 科 学 ）	美術史A	1-2-3-4前	2							1
		美術史B	1-2-3-4後	2							1
		音楽学A	1-2-3-4前	2							1
		音楽学B	1-2-3-4後	2							1
		歴史の諸問題A	1-2-3-4前・後	2							9
		歴史の諸問題B	1-2-3-4前・後	2							9
		西欧文学A	1-2-3-4前	2							1
		西欧文学B	1-2-3-4後	2							1
		現代日本文学A	1-2-3-4前	2							1
		現代日本文学B	1-2-3-4後	2							1
		アジアの文学	1-2-3-4前	2							1
		アジアの古典	1-2-3-4後	2							1
		小計(12科目)	—	24							
	学 問 の 基 礎 （ 社 会 科 学 ）	経済学A	1-2-3-4前	2							3
		経済学B	1-2-3-4後	2							3
		統計学A	1-2-3-4前	2							1
		統計学B	1-2-3-4後	2							1
		新法学A	1-2-3-4前	2							1
		新法学B	1-2-3-4後	2							1
		法学A	1-2-3-4前	2							6
		法学B	1-2-3-4後	2							6
		政治学A	1-2-3-4前	2							5
		政治学B	1-2-3-4後	2							5
		地理学A	1-2-3-4前	2							4
		地理学B	1-2-3-4後	2							4
		心理学A	1-2-3-4前・後	2							5
		心理学B	1-2-3-4前・後	2							5
		小計(14科目)	—	28							
	学 問 の 基 礎 （ 自 然 科 学 ）	自然の数理A	1-2-3-4前	2							2
		自然の数理B	1-2-3-4後	2							2
		生活と物理A	1-2-3-4前	2							2
		生活と物理B	1-2-3-4後	2							2
		エネルギーの科学A	1-2-3-4前	2							1
		エネルギーの科学B	1-2-3-4後	2							1
		物質の科学A	1-2-3-4前	2							2
		物質の科学B	1-2-3-4後	2							2
		環境の科学A	1-2-3-4前	2							2
		環境の科学B	1-2-3-4後	2							2
		地球の科学A	1-2-3-4前	2							4
		地球の科学B	1-2-3-4後	2							4
		生物学A	1-2-3-4前	2							3
		生物学B	1-2-3-4後	2							3
		天文学A	1-2-3-4前	2							4
		天文学B	1-2-3-4後	2							4
		自然科学概論A	1-2-3-4前	2							1
		自然科学概論B	1-2-3-4後	2							1
		自然誌A	1-2-3-4前	2							3
		自然誌B	1-2-3-4後	2							3
		物理学実験講義A	1-2-3-4前	2							1
		物理学実験講義B	1-2-3-4後	2							1
		生物学実験講義A	1-2-3-4前	2							1
		生物学実験講義B	1-2-3-4後	2							1
		化学実験講義A	1-2-3-4前	2							1
		化学実験講義B	1-2-3-4後	2							1
		地球科学実験講義A	1-2-3-4前	2							1
		地球科学実験講義B	1-2-3-4後	2							1
		数値・情報実習講義A	1-2-3-4前	2							1
		数値・情報実習講義B	1-2-3-4後	2							1
		天文学実習講義A	1-2-3-4前	2							1
		天文学実習講義B	1-2-3-4後	2							1
		小計(32科目)	—	64							
	国 際 人 の 形 成 （ 世 界 の 伝 統 と 文 化 ）	地域文化研究ⅠA	1-2-3-4前	2							2
		地域文化研究ⅠB	1-2-3-4後	2							2
		地域文化研究ⅡA	1-2-3-4前	2							1
		地域文化研究ⅡB	1-2-3-4後	2							1
		地域文化研究ⅢA	1-2-3-4前	2							1
		地域文化研究ⅢB	1-2-3-4後	2							1
		国際教育論A	1-2-3-4前	2							1
		国際教育論B	1-2-3-4後	2							1
		百人一首の文化史A	1-2-3-4前	2							1
		百人一首の文化史B	1-2-3-4後	2							1
		日本の昔話A	1-2-3-4前	2							1
		日本の昔話B	1-2-3-4後	2							1
		日本文学文化と風土A	1-2-3-4前	2							1
		日本文学文化と風土B	1-2-3-4後	2							1
		日本の詩歌A	1-2-3-4前	2							1
		日本の詩歌B	1-2-3-4後	2							1
		地域史(日本)A	1-2-3-4前	2							2
		地域史(日本)B	1-2-3-4後	2							2
		地域史(東洋)A	1-2-3-4前	2							2
地域史(東洋)B		1-2-3-4後	2							2	
地域史(西洋)A		1-2-3-4前	2							2	
地域史(西洋)B		1-2-3-4後	2							2	
国際比較論A		1-2-3-4前	2							1	
国際比較論B		1-2-3-4後	2							1	
国際関係入門		1-2-3-4前	2							1	
地域と生活		1-2-3-4後	2							1	
小計(26科目)		—	52								18
社 会 学 的 関 心 の 人 文 学 的 関 心 の											

2 授業科目の概要

＜社会学部 国際社会学科＞

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					単位 異動
			必修	選択	専修	履修	選択	専修	履修	選択	専修	履修	
国際 人 際 の 社 会 の 成 成 の 実 ク	短期海外研修Ⅰ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外研修Ⅱ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外研修Ⅲ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外研修Ⅳ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外実習Ⅰ	1・2・3・4前・後	1										2
	短期海外実習Ⅱ	1・2・3・4前・後	1										2
	短期海外実習Ⅲ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外実習Ⅳ	1・2・3・4前・後	1										2
	小計(14科目)		20										4
	カレント・イングリッシュⅠA	1前	1										5
	カレント・イングリッシュⅠB	1後	1										5
	カレント・イングリッシュⅡA	2前	1										5
	カレント・イングリッシュⅡB	2後	1										5
	英語ⅠA	1前	1	1									4
	英語ⅠB	1後	1	1									4
	英語ⅡA	1前	1										4
	英語ⅡB	1後	1										4
	英語ⅢA	2前	1	1									5
	英語ⅢB	2後	1	1									5
	ドイツ語ⅠA	1前	1			1							3
	ドイツ語ⅠB	1後	1			1							3
	ドイツ語ⅡA	1前	1										1
	ドイツ語ⅡB	1後	1										1
	ドイツ語ⅢA	2前	1			1							1
	ドイツ語ⅢB	2後	1			1							1
基礎 教育 科目	フランス語ⅠA	1前	1			1							1
	フランス語ⅠB	1後	1			1							1
	フランス語ⅡA	1前	1										2
	フランス語ⅡB	1後	1										2
	フランス語ⅢA	2前	1			1							1
	フランス語ⅢB	2後	1			1							1
	中国語ⅠA	1前	1										2
	中国語ⅠB	1後	1										2
	中国語ⅡA	1前	1										3
	中国語ⅡB	1後	1										3
	中国語ⅢA	2前	1										3
	中国語ⅢB	2後	1										3
	ハンガールⅠA	1前	1										4
	ハンガールⅠB	1後	1										4
	ハンガールⅡA	1前	1			1							2
	ハンガールⅡB	1後	1			1							2
	ハンガールⅢA	2前	1										4
	ハンガールⅢB	2後	1										4
	日本語ⅠAA	1前	1										6
国際 人 の 形 成 (語 学)	日本語ⅠAB	1後	1										6
	日本語ⅠBA	1前	1										6
	日本語ⅠBB	1後	1										6
	日本語ⅡA	2前	1										7
	日本語ⅡB	2後	1										5
	カレント・イングリッシュⅢA	3・4前	1			1							2
	カレント・イングリッシュⅢB	3・4後	1			1							2
	ドイツ語およびドイツ語圏社会事情A	3・4前	2										2
	ドイツ語およびドイツ語圏社会事情B	3・4後	2										2
	フランス語およびフランス語圏社会事情A	3・4前	2			1							2
	フランス語およびフランス語圏社会事情B	3・4後	2			1							2
	中国語および中国語圏社会事情A	3・4前	2										1
	中国語および中国語圏社会事情B	3・4後	2										1
	ハンガールおよびハンガール圏社会事情A	3・4前	2			1							1
	ハンガールおよびハンガール圏社会事情B	3・4後	2			1							1
	ビジネス日本語Ⅰ	1前	1										1
	ビジネス日本語Ⅱ	1後	1										1
	日本語と日本文化A	2前	2										2
	日本語と日本文化B	2後	2										1
基礎 教育 科目	日本語と日本社会A	2前	2										1
	日本語と日本社会B	2後	2										1
	English for Academic PurposesⅠA Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2										4
	English for Academic PurposesⅠB Reading/Writing	1・2・3・4前・後	2										4
	English for Academic PurposesⅡA Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2										3
	English for Academic PurposesⅡB Reading/Writing	1・2・3・4前・後	2										3
	Pre-Study Abroad College Study Skills	1・2・3・4前・後	1										2
	Pre-Study Abroad Basic Academic Writing	1・2・3・4前・後	1										2
	Pre-Study Abroad Academic Essay Writing	1・2・3・4前・後	1										1
	Business English Communication	1・2・3・4前・後	2										1
	日本事情ⅠA	1・2・3・4前	2										1
	日本事情ⅠB	1・2・3・4後	2										1
	日本事情ⅡA	1・2・3・4前	2										1
	日本事情ⅡB	1・2・3・4後	2										1
	日本事情ⅢA	1・2・3・4前	2										1
	日本事情ⅢB	1・2・3・4後	2										1
	日本の文化と社会	1・2・3・4前	2										1
	小計(71科目)	-	4	91		1	3	1					63
基礎 教育 科目	日本国憲法	1・2・3・4前・後	2										3
	ベーシック・マーケティング	1・2・3・4前	2										2
	流通入門	1・2・3・4前	2										1
	基礎会計学	1・2・3・4前	2										1
	企業会計	1・2・3・4後	2										1
	情報化社会と人間	1・2・3・4前・後	2										1
	情報倫理	1・2・3・4前・後	2										1
	コンピュータ・リテラシー	1・2・3・4後	2										1
	インターンシップ入門	1・2・3・4後	2										1
	ボランティア活動入門	1・2・3・4前	2										2
	企業のしくみ	1・2・3・4前・後	2										3
	企業家論	1・2・3・4後	2										1
	公務員論	1・2・3・4前・後	2										1
	テクニカルライティング	1・2・3・4前	2										1
	アカデミックライティング	1・2・3・4後	2										1
	地球環境論	1・2・3・4後	2										1
	ロジカルシンキング入門	1・2・3・4前	2										3
	クリティカルシンキング入門	1・2・3・4後	2										3
	キャリアマネジメント入門	1・2・3・4前	2										4
	キャリアデザイン	1・2・3・4後	2										3
基礎 教育 科目	キャリアデベロップメント	1・2・3・4後	2										1
	コミュニケーション&マナーⅠ	1・2・3・4前	2										1
	コミュニケーション&マナーⅡ	1・2・3・4後	2										2
	ファシリテーション概論	1・2・3・4前	2										1
	小計(24科目)	-		48									20

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数					専任教員等の配置					単 位 異 動
			必 修	選 修	特 修	履 修 可 否	履 修 手 数	専 任	兼 任	助 手	履 修 手 数		
国 際 人 際 の 社 会 の 成 成 の 実 ク	短期海外研修Ⅰ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外研修Ⅱ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外研修Ⅲ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外研修Ⅳ	1・2・3・4前・後	1										1
	短期海外実習Ⅰ	1・2・3・4前・後	1										2
	短期海外実習Ⅱ	1・2・3・4前・後	1										2
	短期海外実習Ⅲ	1・2・3・4前・後	1										2
	短期海外実習Ⅳ	1・2・3・4前・後	1										2
	小計(14科目)	-	20										4
	国 際 人 の 形 成 （ 語 学 ）	カレント・イングリッシュⅠA	1前	1									
カレント・イングリッシュⅠB		1後	1										9
カレント・イングリッシュⅡA		2前	1										8
カレント・イングリッシュⅡB		2後	1										8
英語ⅠA		1前	1										4
英語ⅠB		1後	1										4
英語ⅡA		1前	1										4
英語ⅡB		1後	1										4
英語ⅢA		2前	1										5
英語ⅢB		2後	1										5
ドイツ語ⅠA		1前	1										3
ドイツ語ⅠB		1後	1										3
ドイツ語ⅡA		1前	1										1
ドイツ語ⅡB		1後	1										1
ドイツ語ⅢA		2前	1										1
ドイツ語ⅢB		2後	1										1
フランス語ⅠA		1前	1										1
フランス語ⅠB		1後	1										1
フランス語ⅡA		1前	1										2
フランス語ⅡB		1後	1										2
フランス語ⅢA		2前	1										1
フランス語ⅢB		2後	1										1
中国語ⅠA		1前	1										2
中国語ⅠB		1後	1										2
中国語ⅡA		1前	1										3
中国語ⅡB		1後	1										3
中国語ⅢA		2前	1										3
中国語ⅢB		2後	1										3
ハンガールⅠA		1前	1										4
ハンガールⅠB		1後	1										4
ハンガールⅡA		1前	1										2
ハンガールⅡB		1後	1										2
ハンガールⅢA		2前	1										1
ハンガールⅢB		2後	1										1
日本語ⅠA(留学生用)		1前	1										6
日本語ⅠB(留学生用)		1後	1										6
日本語ⅡA(留学生用)		1前	1										6
日本語ⅡB(留学生用)		1後	1										6
日本語ⅢA(留学生用)		2前	1										5
日本語ⅢB(留学生用)		2後	1										5
カレント・イングリッシュⅢA		3・4前	2										2
カレント・イングリッシュⅢB		3・4後	2										2
ドイツ語およびドイツ語圏社会事情A		3・4前	2										1
ドイツ語およびドイツ語圏社会事情B		3・4後	2										1
フランス語およびフランス語圏社会事情A(未履修)		3・4前	2										1
フランス語およびフランス語圏社会事情B		3・4後	2										1
中国語および中国語圏社会事情A		3・4前	2										1
中国語および中国語圏社会事情B		3・4後	2										1
ハンガールおよびハンガール圏社会事情A		3・4前	2										1
ハンガールおよびハンガール圏社会事情B		3・4後	2										1
ビジネス日本語と日本文化Ⅰ	1・2・3・4前・後	2										2	
ビジネス日本語と日本文化Ⅱ	1・2・3・4前・後	2										2	
ビジネス日本語と日本文化Ⅲ	1・2・3・4前・後	2										1	
日本語と日本社会A	2・3・4前	2										2	
日本語と日本社会B	2・3・4後	2										2	
IELTS for Study Abroad I Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2										4	
IELTS for Study Abroad I Reading/Writing	1・2・3・4前・後	2										3	
IELTS for Study Abroad II Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2										3	
IELTS for Study Abroad II Reading/Writing	1・2・3・4前・後	2										2	
Pre-Study Abroad: Listening/Speaking	1・2・3・4前・後	2										3	
Pre-Study Abroad: Writing	1・2・3・4前・後	1										1	
Business English Communication	1・2・3・4前	2										2	
テクニカルライティング	1・2・3・4前・後	2										2	
アカデミックライティング	1・2・3・4後	2										1	
日本事情ⅠA	1・2・3・4前	2										1	
日本事情ⅠB	1・2・3・4後	2										1	
日本事情ⅡA	1・2・3・4前	2										1	
日本事情ⅡB	1・2・3・4後	2										1	
日本事情ⅢA	1・2・3・4前	2										1	
日本事情ⅢB	1・2・3・4後	2										1	
日本の文化と社会	1・2・3・4後	2										1	
日本語アカデミックライティングⅠ	1・2・3・4前	1										1	
日本語アカデミックライティングⅡ	1・2・3・4後	1										1	
日本語アカデミックライティングⅢ	1・2・3・4前	1										1	
日本語アカデミックライティングⅣ	1・2・3・4後	1										1	
応用日本語	2・3・4後	1										1	
小計(70科目)	-	4	102									82	
キ ャ リ ア ・ 市 民 形 成	日本国憲法	1・2・3・4前・後	2										3
	ベシック・マーケティング	1・2・3・4前・後	2										1
	流通入門	1・2・3・4後	2										1
	基礎会計学	1・2・3・4前	2										1
	企業会計	1・2・3・4後	2										1
	情報化社会と人間	1・2・3・4前・後	2										1
	情報倫理	1・2・3・4後	2										1
	コンピュータ・リテラシー	1・2・3・4後	2										1
	インターンシップ入門	1・2・3・4後	2										1
	社会貢献活動入門	1・2・3・4前・後	2										2
	公務員論	1・2・3・4前・後	2										1
	地球環境論	1・2・3・4後	2										1
	ロジカルシンキング入門	1・2・3・4前	2										3
	クリティカルシンキング入門	1・2・3・4後	2										4
	キャリアデザイン入門	1前・後	2										3
	キャリアデザイン実践	2後	2										3
	キャリアデベロップメント	3・4後	2										2
	コミュニケーションとマナー入門	1前	2										2
	コミュニケーションとマナー実践	2後	2										2
フシリテーション概論	2・3・4後	2										2	
小計(20科目)	-	40										22	

2 授業科目の概要

<社会学部 国際社会学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	専任教員等の配置	単位 取得 率
健康・スポーツ科学	スポーツ健康科学実技ⅠA	1-2-3-4前	1		13
	スポーツ健康科学実技ⅠB	1-2-3-4後	1		13
健康・スポーツ科学	スポーツ健康科学実技ⅡA	1-2-3-4前	1		13
	スポーツ健康科学実技ⅡB	1-2-3-4後	1		13
健康・スポーツ科学	スポーツ健康科学実技ⅢA	1-2-3-4前	1		13
	スポーツ健康科学実技ⅢB	1-2-3-4後	1		13
健康・スポーツ科学	スポーツ健康科学実技ⅣA	1-2-3-4前	1		13
	スポーツ健康科学実技ⅣB	1-2-3-4後	1		13
健康・スポーツ科学	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1-2-3-4前・後	2		2
	スポーツ健康科学講義ⅡA	1-2-3-4前	2		3
健康・スポーツ科学	スポーツ健康科学講義ⅡB	1-2-3-4後	2		3
	スポーツ健康科学演習Ⅰ	1-2-3-4前・後	2		1
健康・スポーツ科学	小計(12科目)	-	16		13
健康・スポーツ科学	総合ⅠA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅠB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅡA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅡB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅢA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅢB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅣA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅣB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅤA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅤB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅥA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅥB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅦA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅦB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅧA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅧB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅨA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅨB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	総合ⅩA	1-2-3-4前	2		1
	総合ⅩB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	全学総合ⅠA	1-2-3-4前	2		1
	全学総合ⅠB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	全学総合ⅡA	1-2-3-4前	2		1
	全学総合ⅡB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	全学総合ⅢA	1-2-3-4前	2		1
	全学総合ⅢB	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	小計(26科目)	-	52		14
健康・スポーツ科学	国際社会概論	1前	2		1
	ダイバーシティ概論	1後	2		1
健康・スポーツ科学	国際社会体験演習	1後	2		1
	国際社会論基礎演習A	1前	2		1
健康・スポーツ科学	国際社会論基礎演習B	1後	2		1
	社会調査入門A	1前	2		1
健康・スポーツ科学	社会調査入門B	1後	2		1
	文化人類学	1前	2		1
健康・スポーツ科学	現代人類学	1後	2		1
	グローバル化の社会学	1前	2		1
健康・スポーツ科学	共生社会学	1後	2		1
	国際社会論演習ⅠA	3前	2		1
健康・スポーツ科学	国際社会論演習ⅠB	3後	2		1
	国際社会論演習ⅡA	4前	2		1
健康・スポーツ科学	国際社会論演習ⅡB	4後	2		1
	小計(15科目)	-	30		1
健康・スポーツ科学	国際社会調査実習A	2前	2		1
	国際社会調査実習B	2後	2		1
健康・スポーツ科学	国際社会論演習ⅠA	2前	2		1
	国際社会論演習ⅠB	2後	2		1
健康・スポーツ科学	国際社会プロジェクト演習ⅠA	2前	2		1
	国際社会プロジェクト演習ⅠB	2後	2		1
健康・スポーツ科学	小計(6科目)	-	12		2
健康・スポーツ科学	日本社会文化論A	1-2-3-4前	2		1
	日本社会文化論B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	アジア社会文化論A	1-2-3-4前	2		1
	アジア社会文化論B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	アフリカ社会文化論A	1-2-3-4前	2		1
	アフリカ社会文化論B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	南北アメリカ社会文化論A	1-2-3-4前	2		1
	南北アメリカ社会文化論B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	中東社会文化論A	1-2-3-4前	2		1
	中東社会文化論B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	ヨーロッパ社会文化論A	1-2-3-4前	2		1
	ヨーロッパ社会文化論B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	小計(12科目)	-	24		2
健康・スポーツ科学	イスラーム世界論	2-3-4後	2		1
	移民論A	2-3-4前	2		1
健康・スポーツ科学	移民論B	2-3-4後	2		1
	内なる国際化	2-3-4前	2		1
健康・スポーツ科学	環境と開発A	2-3-4前	2		1
	環境と開発B	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	産業と人間社会A	2-3-4前	2		1
	産業と人間社会B	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	難民論	2-3-4前	2		1
	マイノリティの人類学	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	言語と文化	2-3-4前	2		1
	いのちの社会学	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	現代紛争論	2-3-4前	2		1
	ジェンダー文化論A	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	ジェンダー文化論B	2-3-4前	2		1
	民族とナショナリズム	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	ジェンダーと不平等	2-3-4前	2		1
	教育と社会的排除	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	小計(18科目)	-	36		5
健康・スポーツ科学	外国史A	1-2-3-4前	2		1
	外国史B	1-2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	ライフヒストリー論	2-3-4前	2		1
	多文化共生論	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	Multiculturalism in a Globalising World	2-3-4前	2		1
	グローバル化と現代社会	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	市民社会学	2-3-4前	2		1
	文化社会学A	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	文化社会学B	2-3-4前	2		1
	宗教社会学A	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	宗教社会学B	2-3-4前	2		1
	人文地理学A	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	人文地理学B	2-3-4前	2		1
	文化人類学の最前線	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	社会運動の社会学	2-3-4前	2		1
	アジア言語文化論A	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	アジア言語文化論B	2-3-4前	2		1
	歴史社会学	2-3-4後	2		1
健康・スポーツ科学	Global Sociology	2-3-4前	2		1
	小計(19科目)	-	38		6

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	専任教員等の配置					単位 取得 率		
			必 修 単 位	専 任 教 員	専 任 教 員 数	専 任 教 員 数 手	専 任 教 員 数 手				
健康・ スポー ツ科学	スポーツ健康科学実技ⅠA	1-2-3-4前	1							16	
	スポーツ健康科学実技ⅠB	1-2-3-4後	1							17	
	スポーツ健康科学実技ⅡA	1-2-3-4前	1							16	
	スポーツ健康科学実技ⅡB	1-2-3-4後	1							17	
	スポーツ健康科学実技ⅢA	1-2-3-4前	1							16	
	スポーツ健康科学実技ⅢB	1-2-3-4後	1							17	
	スポーツ健康科学実技ⅣA	1-2-3-4前	1							16	
	スポーツ健康科学実技ⅣB	1-2-3-4後	1							17	
	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1-2-3-4前・後	2							2	
	スポーツ健康科学講義ⅡA	1-2-3-4前	2							3	
	スポーツ健康科学講義ⅡB	1-2-3-4後	2							3	
	スポーツ健康科学演習Ⅰ	1-2-3-4前・後	2							1	
	小計(12科目)	-	16							16	
	総合・ 学際	総合E	1-2-3-4後	2							1
		総合K	1-2-3-4前	2							1
		総合L	1-2-3-4後	2							1
		全学総合I	1-2-3-4後	2							1
		全学総合J	1-2-3-4後	2							14
		全学総合K	1-2-3-4後	2							1
総合D		1-2-3-4前	2							1	
総合C		1-2-3-4後	2							1	
総合G		1-2-3-4前	2							1	
総合H		1-2-3-4後	2							1	
総合M		1-2-3-4後	2							1	
総合F		1-2-3-4前	2							1	
総合A		1-2-3-4前	2							1	
総合B		1-2-3-4後	2							1	
総合I		1-2-3-4前	2							2	
総合J		1-2-3-4後	2							2	
全学総合A		1-2-3-4前	2							2	
全学総合B		1-2-3-4後	2							2	
全学総合F		1-2-3-4前	2							14	
全学総合G		1-2-3-4後	2							11	
全学総合H		1-2-3-4後	2							8	
全学総合C(未開講)		1-2-3-4前	2							1	
全学総合L		1-2-3-4前	2							1	
全学総合M		1-2-3-4前	2							1	
全学総合D		1-2-3-4前	2							1	
全学総合E		1-2-3-4後	2							1	
小計(26科目)	-	52								62	
必修 科目	国際社会概論	1前	2							0	
	ダイバーシティ概論	1後	2			1	0				
	国際社会体験演習	1後	2			5	2				
	国際社会論基礎演習A	1前	2			3	3	1		1	
	国際社会論基礎演習B	1後	2			3	3	1		1	
	社会調査入門A	1前	2								
	社会調査入門B	1後	2								
	文化人類学	1前・後	2			1	0				
	現代人類学	1後	2			1	0				
	グローバル化の社会学	1前	2								
	共生社会学	1後	2			0	1				
	国際社会論演習ⅠA	3前	2			8	6	1			
	国際社会論演習ⅠB	3後	2			8	6	1			
	国際社会論演習ⅡA	4前	2			8	6	1			
	国際社会論演習ⅡB	4後	2			8	6	1			
	小計(15科目)	-	30			6	5	1	1		
	選択 必修 A	国際社会調査実習A	2前	2			0				2
		国際社会調査実習B	2後	2			0				2
		国際社会論演習ⅠA	2前	2			2	1			1
		国際社会論演習ⅠB	2後	2			2	1			1
		国際社会プロジェクト演習ⅠA	2前	2			2	0		1	0
		国際社会プロジェクト演習ⅠB	2後	2			1	1		1	0
		小計(6科目)	-	12			3	2	1	1	3
	選択 必修 B	日本社会文化論A	1-2-3-4前	2							1
		日本社会文化論B	1-2-3-4後	2							1
		アジア社会文化論A	1-2-3-4前	2			1				
アジア社会文化論B		1-2-3-4後	2								
アフリカ社会文化論A		1-2-3-4前	2							1	
アフリカ社会文化論B		1-2-3-4後	2							1	
南北アメリカ社会文化論A		1-2-3-4前	2			1					
南北アメリカ社会文化論B		1-2-3-4後	2								
中東社会文化論A		1-2-3-4前	2			1					
中東社会文化論B		1-2-3-4後	2								
ヨーロッパ社会文化論A		1-2-3-4前	2				1				
ヨーロッパ社会文化論B		1-2-3-4後	2								
小計(12科目)		-	24			3	2				2
選択 必修 C	イスラーム世界論	2-3-4後	2			1					
	移民論A	2-3-4前	2				1				
	移民論B	2-3-4後	2								
	内なる国際化	2-3-4前	2								
	環境と開発A	2-3-4前	2			1					
	環境と開発B	2-3-4後	2								
	産業と人間社会A	2-3-4前	2								
	産業と人間社会B	2-3-4後	2			1					
	難民論	2-3-4前	2							1	
	マイノリティの人類学	2-3-4後	2				1				
	言語と文化	2-3-4前	2								
	いのちの社会学	2-3-4後	2			1					
	現代紛争論	2-3-4前	2							1	
	ジェンダー文化論A	2-3-4後	2								
	ジェンダー文化論B	2-3-4前	2				1				
	民族とナショナリズム	2-3-4前	2								
	ジェンダーと不平等	2-3-4前	2							1	
	教育と社会的排除	2-3-4後	2							1	
	小計(18科目)	-	36			3	2				5
	選択 必修 D	グローバル・ヒストリーA	1-2-3-4前	2			1				
グローバル・ヒストリーB		1-2-3-4後	2			1					
ライフ・ヒストリー論		2-3-4後	2								
多文化共生論		2-3-4前	2								
Multiculturalism in a Globalising World		2-3-4前	2				1				
グローバル化と現代社会		2-3-4後	2				1				
市民社会論		2-3-4前	2							1	
文化社会学A		2-3-4前	2			1					
文化社会学B		2-3-4後	2								
宗教社会学A		2-3-4前	2			1					
宗教社会学B		2-3-4後	2								
人文地理学A		2-3-4前	2								
人文地理学B		2-3-4後	2								
文化人類学の最前線		2-3-4前	2							1	
社会運動の社会学		2-3-4前	2			1					
アジア言語文化論A		2-3-4前	2							1	
アジア言語文化論B		2-3-4後	2						1	0	
政治と社会		2-3-4前	2								
Global Sociology		2-3-4後	2								
小計(19科目)		-	38			5	2		1		1

2 授業科目の概要

＜社会学部 国際社会学科＞

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				単 位 異 動
				必 修	選 択	自 由	合 計	必 修	選 択	自 由	合 計	
学 科 専 門 科 目	選 択 科 目	ボランティアとインターンシップ	2・3・4前・後		2						1	
		国際社会プロジェクト演習ⅡA	3・4前		2		1	1				
		国際社会プロジェクト演習ⅡB	3・4後		2		1	1				
		卒業論文	4後		8			1				
		自然地理学A	1・2・3・4前		2							1
		自然地理学B	1・2・3・4後		2							1
		地誌学A	1・2・3・4前		2			1				
		地誌学B	1・2・3・4後		2			1				
		政治学原論A	1・2・3・4前		2							1
		政治学原論B	1・2・3・4後		2							1
		小計(10科目)	—		26		2	1		1	2	
科 目 修												

基礎教育(哲学・思想)単位、国際人の形成(語学)必修4単位、選択必修(母国語を除いた1言語)6単位を含む)24単位以上、学科専門科目(必修30単位、選択必修A・B・Cの中から各4単位以上を含む)48単位以上、社会学部共通科目(必修4単位、選択必修①のうち2単位以上、②のうち12単位以上を含む)14単位以上を含む)18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得すること。

履修科目の登録の上限:学期毎24単位

【令和4年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数	専任教員等の配置						単 位 異 動	
				必 修	選 択	自 由	専 任 教 員	助 教	実 習 手		
学 科 専 門 科 目	選 択 科 目	ボランティアとインターンシップ	2・3・4前	2		1			0	0	
		国際社会プロジェクト演習Ⅱ A	3・4前	2		1			0	0	
		国際社会プロジェクト演習Ⅱ B	3・4後	2		1			0	0	
	卒業論文	4後	8		1						
	小計(4科目)	—	14		1		0		0		
科 目 修 選	科 目 修 選	社会学概論A	1前	2						1	
		社会学概論B	1後	2						1	
		小計(2科目)	—	4							
① 科 目 修 選	① 科 目 修 選	統計情報処理および実習Ⅰ	1前・後	2						7	
		ウェブ情報処理およびプログラミングⅠ	1前・後	2							2
		小計(2科目)	—	4						9	
社 会 学 部 共 通 科 目	選 択 必 修 科 目 ②	家族社会学	1・2・3・4後	2						1	
		地域社会学	1・2・3・4前	2						1	
		環境社会学	1・2・3・4前	2						1	
		労働社会学	1・2・3・4後	2						1	
		教育社会学	1・2・3・4前	2						1	
		政治社会学	1・2・3・4後	2						1	
		現在の風土と人間・社会	1・2・3・4前	2						1	
		風土の変遷と人間・社会	1・2・3・4後	2						1	
		理論社会学	1・2・3・4後	2						1	
		都市社会学	1・2・3・4前	2						1	
		犯罪社会学	1・2・3・4前	2						1	
		福祉社会学	1・2・3・4後	2						1	
		非常活動論	1・2・3・4後	2						1	
		自然地理学(地震防災と社会)	1・2・3・4前	2						1	
		自然地理学(地形と気候)	1・2・3・4後	2						1	
		地理学(世界)	1・2・3・4前	2		1				0	
		地理学(日本)	1・2・3・4後	2		1				0	
		社会学史A	2・3・4前	2						1	
		社会学史B	2・3・4後	2						1	
		社会統計Ⅰ	2・3・4前	2						1	
		社会統計Ⅱ	2・3・4後	2						1	
		社会情報学基礎論A(メディアと社会)	1・2・3・4前	2						2	
		社会情報学基礎論B(インターネットと社会)	1・2・3・4後	2						1	
		マス・コミュニケーション学基礎論A	1・2・3・4前	2						2	
		マス・コミュニケーション学基礎論B	1・2・3・4後	2						1	
		情報学基礎論A	1・2・3・4前	2						1	
		情報学基礎論B	1・2・3・4後	2						1	
		情報メディア史A	1・2・3・4後	2						1	
		情報メディア史B	1・2・3・4前	2						1	
		多文化コミュニケーション論	1・2・3・4後	2						1	
		消費情報論	1・2・3・4前	2						1	
		情報倫理概論	1・2・3・4後	2						1	
		コミュニケーション論	1・2・3・4前	2						1	
		社会心理学概論A	1・2・3・4前	2						2	
		社会心理学概論B	1・2・3・4後	2						2	
		健康心理学	1・2・3・4前	2						1	
		健康社会心理学	1・2・3・4後	2						1	
		知覚・認知心理学	1・2・3・4前	2						1	
		認知社会心理学	1・2・3・4後	2						1	
		産業・組織心理学	1・2・3・4前	2						1	
		臨床心理学概論	1・2・3・4後	2						1	
		人体の構造と機能及び疾病	1・2・3・4前	2						1	
		教育・学校心理学	1・2・3・4後	2						1	
		統計情報処理および実習Ⅱ	1・2・3・4前・後	2						3	
		ウェブ情報処理およびプログラミングⅡ	1・2・3・4後	2						2	
		ライフキャリア論	1・2・3・4前	2						1	
		国際文化事情A	1・2・3・4前・後	2		1				0	
		国際文化事情B	1・2・3・4後	2						1	
		国際文化事情C(未開講)	1・2・3・4前・後	2			2			0	
		国際文化事情D	1・2・3・4前	2						1	
国際文化事情E	1・2・3・4後	2						1			
国際文化事情F	1・2・3・4後	2						1			
質的調査法Ⅰ	2・3・4前	2						2			
世論	2・3・4前	2						1			
ジャーナリズム論	2・3・4前	2						1			
マスコミ倫理・法制論	2・3・4後	2						1			
ソーシャルメディア論	2・3・4前	2						1			
災害情報論	2・3・4後	2						1			
広告論	2・3・4前	2						1			
知財・情報法制論	2・3・4後	2						1			
社会・集団・家族心理学	2・3・4前	2						1			
司法・犯罪心理学	2・3・4後	2						1			
犯罪・社会心理学	2・3・4前	2						1			
政治学原論A	1・2・3・4前	2						1			
政治学原論B	1・2・3・4後	2						1			
統計情報処理および実習Ⅲ	2・3・4前	2						1			
統計情報処理および実習Ⅳ	2・3・4後	2						1			
ウェブ情報処理およびプログラミングⅢ	2・3・4前	2						1			
ウェブ情報処理およびプログラミングⅣ	2・3・4後	2						1			
	小計(80科目)	—	138	3	5	1	1		47		
合計(386科目)			—	38	702	9	5	1	1	208	
卒業要件及び履修方法											
基礎教育(哲学・思想2単位、国際人の形成(語学)必修4単位、選択必修(母国語を除いた1言語)6単位を含む)24単位以上、学科専門科目(必修30単位、選択必修A・B・Cの中から各4単位以上を含む)80単位以上、社会学部共通科目(必修4単位、選択必修①のうち2単位以上、②のうち12単位以上を含む)18単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。											
履修科目の登録の上限：学期毎24単位											

(1) —① 授業科目表

【令和3年度】

9

2 授業科目の概要

<社会学部 国際社会学科>

(1) ① 授業科目表

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					単位 ・ 異動
			必 修	選 修	特 修	海 外 研 修	講 義	助 産	他	他	他	他	
国際 人 の 形 成 の 成 果	短期海外研修Ⅰ	1・2・3・4期・後	1										1
	短期海外研修Ⅱ	1・2・3・4期・後	1										1
	短期海外研修Ⅲ(未開講)	1・2・3・4期・後	1										1
	短期海外研修Ⅳ(未開講)	1・2・3・4期・後	1										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	短期海外実習Ⅰ	1・2・3・4期・後	1										2
	短期海外実習Ⅱ(未開講)	1・2・3・4期・後	1										2
	短期海外実習Ⅲ	1・2・3・4期・後	1										2
	短期海外実習Ⅳ(未開講)	1・2・3・4期・後	1										2
国際 人 の 形 成 の 成 果	小計(14科目)	—	20										4
国際 人 の 形 成 の 成 果	カレント・イングリッシュⅠA	1前	1										5
	カレント・イングリッシュⅠB	1後	1										5
	カレント・イングリッシュⅡA	2前	1										5
	カレント・イングリッシュⅡB	2後	1										5
国際 人 の 形 成 の 成 果	英語ⅠA	1前	1			1							5
	英語ⅠB	1後	1			1							5
	英語ⅡA	1前	1										6
	英語ⅡB	1後	1										6
国際 人 の 形 成 の 成 果	英語ⅢA	2前	1			0							6
	英語ⅢB	2後	1			0							6
	ドイツ語ⅠA	1前	1				1						3
	ドイツ語ⅠB	1後	1				1						3
国際 人 の 形 成 の 成 果	ドイツ語ⅡA	1前	1										2
	ドイツ語ⅡB	1後	1										2
	ドイツ語ⅢA	2前	1				1						3
	ドイツ語ⅢB	2後	1				1						3
国際 人 の 形 成 の 成 果	フランス語ⅠA	1前	1				1						2
	フランス語ⅠB	1後	1				1						2
	フランス語ⅡA	1前	1										2
	フランス語ⅡB	1後	1										2
国際 人 の 形 成 の 成 果	フランス語ⅢA	2前	1				1						2
	フランス語ⅢB	2後	1				1						2
	中国語ⅠA	1前	1				1						3
	中国語ⅠB	1後	1										3
国際 人 の 形 成 の 成 果	中国語ⅡA	1前	1										4
	中国語ⅡB	1後	1										4
	中国語ⅢA	2前	1										5
	中国語ⅢB	2後	1										5
国際 人 の 形 成 の 成 果	ハンガールⅠA	1前	1										3
	ハンガールⅠB	1後	1										3
	ハンガールⅡA	1前	1				1						2
	ハンガールⅡB	1後	1				1						2
国際 人 の 形 成 の 成 果	ハンガールⅢA	2前	1										3
	ハンガールⅢB	2後	1										3
	日本語ⅠA(留学生用)	1前	1										6
	日本語ⅠB(留学生用)	1後	1										4
国際 人 の 形 成 の 成 果	日本語ⅡA(留学生用)	1前	1										5
	日本語ⅡB(留学生用)	1後	1										5
	日本語ⅢA(留学生用)	2前	1										5
	日本語ⅢB(留学生用)	2後	1										5
国際 人 の 形 成 の 成 果	カレント・イングリッシュⅢA	3・4前	2			1							1
	カレント・イングリッシュⅢB	3・4後	2			1							1
	ドイツ語およびドイツ語圏社会事情A	3・4前	2				1						1
	ドイツ語およびドイツ語圏社会事情B	3・4後	2				1						1
国際 人 の 形 成 の 成 果	フランス語およびフランス語圏社会事情A	3・4前	2				1						1
	フランス語およびフランス語圏社会事情B	3・4後	2				1						1
	中国語および中国語圏社会事情A	3・4前	2										1
	中国語および中国語圏社会事情B	3・4後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	ハンガールおよびハンガール圏社会事情A	3・4前	2				1						1
	ハンガールおよびハンガール圏社会事情B	3・4後	2				1						1
	ビジネス日本語と日本文化Ⅰ	1・2・3・4期・後	2										2
	ビジネス日本語と日本文化Ⅱ	1・2・3・4期・後	2										2
国際 人 の 形 成 の 成 果	ビジネス日本語と日本文化Ⅲ	1・2・3・4期・後	2										1
	日本語と日本社会A	2・3・4期・後	2										1
	日本語と日本社会B	2・3・4期・後	2										1
	IELTS for Study Abroad I Listening/Speaking	1・2・3・4期・後	2										4
国際 人 の 形 成 の 成 果	IELTS for Study Abroad I Reading/Writing	1・2・3・4期・後	2										4
	IELTS for Study Abroad II Listening/Speaking	1・2・3・4期・後	2										3
	IELTS for Study Abroad II Reading/Writing	1・2・3・4期・後	2										3
	Pre-Study Abroad: Listening/Speaking	1・2・3・4期・後	2										2
国際 人 の 形 成 の 成 果	Pre-Study Abroad: Writing	1・2・3・4期・後	1										1
	Business English Communication	1・2・3・4期・後	2										1
	テクニカルライティング	1・2・3・4期・後	2										2
	アカデミックライティング	1・2・3・4期・後	2										2
国際 人 の 形 成 の 成 果	日本事情ⅠA	1・2・3・4期・後	2										1
	日本事情ⅠB	1・2・3・4期・後	2										1
	日本事情ⅡA(未開講)	1・2・3・4期・後	2										1
	日本事情ⅡB(未開講)	1・2・3・4期・後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	日本事情ⅢA	1・2・3・4期・後	2										1
	日本事情ⅢB	1・2・3・4期・後	2										1
	日本の文化と社会	1・2・3・4期・後	2										1
	日本語アカデミックライティングⅠ	1・2・3・4期・後	1										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	日本語アカデミックライティングⅡ	1・2・3・4期・後	1										1
	日本語アカデミックライティングⅢ	1・2・3・4期・後	1										1
	日本語アカデミックライティングⅣ	1・2・3・4期・後	1										1
	応用日本語	2・3・4期・後	1										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	小計(79科目)	—	4	102		1	2	1					64
国際 人 の 形 成 の 成 果	日本国憲法	1・2・3・4期・後	2										3
	ベシック・マーケティング	1・2・3・4期・後	2										1
	流通入門	1・2・3・4期・後	2										1
	基礎会計学	1・2・3・4期・後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	企業会計	1・2・3・4期・後	2										1
	情報化社会と人間	1・2・3・4期・後	2										1
	情報倫理	1・2・3・4期・後	2										1
	コンピュータリテラシー	1・2・3・4期・後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	インテンシブ入門	1・2・3・4期・後	2										1
	社会実証活動入門	1・2・3・4期・後	2										2
	公務員論	1・2・3・4期・後	2										1
	地球環境論	1・2・3・4期・後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	ロジカルシンキング入門	1・2・3・4期・後	2										3
	クリティカルシンキング入門	1・2・3・4期・後	2										3
	キャリアデザイン入門	1前	2										3
	キャリアデザイン実務	2後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	キャリアデベロップメント	3・4後	2										1
	コミュニケーション&マナー入門	1前	2										1
	コミュニケーション&マナー実務	2前・後	2										1
	ファンリテーション概論	2・3・4期・後	2										1
国際 人 の 形 成 の 成 果	小計(20科目)	—	40										19

2 授業科目の概要

< 社会学部 国際社会学科 >

(1) ① 授業科目表

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数		専任教員等の配置					注 意 事 項	
			必 修	自 選	必 選	専 任	准 専 任	助 手	実 習 員		
健康・ スポ ーツ 科 学	スポーツ健康科学実技ⅠA	1・2・3・4前	1							14	
	スポーツ健康科学実技ⅠB	1・2・3・4後	1							15	
	スポーツ健康科学実技ⅡA	1・2・3・4前	1							14	
	スポーツ健康科学実技ⅡB	1・2・3・4後	1							15	
	スポーツ健康科学実技ⅢA	1・2・3・4前	1							14	
	スポーツ健康科学実技ⅢB	1・2・3・4後	1							15	
	スポーツ健康科学実技ⅣA	1・2・3・4前	1							14	
	スポーツ健康科学実技ⅣB	1・2・3・4後	1							15	
	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1・2・3・4前・後	2							2	
	スポーツ健康科学講義ⅡA	1・2・3・4前	2							3	
	スポーツ健康科学講義ⅡB	1・2・3・4後	2							3	
	スポーツ健康科学演習Ⅰ	1・2・3・4前・後	2							1	
	小計(12科目)	－	16								15
	基礎教育科目	総合E	1・2・3・4後	2							1
		総合K	1・2・3・4前	2							
総合L		1・2・3・4後	2								
全学総合I		1・2・3・4後	2								
全学総合J		1・2・3・4後	2								
全学総合K		1・2・3・4後	2								
総合D		1・2・3・4前	2							1	
総合C(未開講)		1・2・3・4後	2							1	
総合G		1・2・3・4前	2							1	
総合H		1・2・3・4後	2							1	
総合M		1・2・3・4後	2							1	
全学総合P(未開講)		1・2・3・4前	2							1	
総合A		1・2・3・4前	2							1	
総合B		1・2・3・4後	2							1	
総合I		1・2・3・4前	2							2	
総合J		1・2・3・4後	2							2	
全学総合A		1・2・3・4前	2							2	
全学総合B		1・2・3・4後	2							1	
全学総合F		1・2・3・4前	2							2	
全学総合G		1・2・3・4後	2							2	
全学総合H		1・2・3・4後	2							1	
全学総合C(未開講)		1・2・3・4前	2							1	
全学総合I		1・2・3・4前	2							1	
全学総合M		1・2・3・4後	2							1	
全学総合D		1・2・3・4前	2							1	
全学総合E		1・2・3・4後	2							1	
小計(26科目)		－	52								18
必修科目		国際社会概論	1前	2				1			0
		ダイバーシティ概論	1後	2				1	0		
		国際社会体験演習	1後	2				1	0		
	国際社会論基礎演習A	1前	2				4	3	1	0	
	国際社会論基礎演習B	1後	2				4	3	1	0	
	社会調査入門A	1前	2				1				
	社会調査入門B	1後	2				1				
	文化人類学	1前	2				1	0			
	現代人類学	1後	2				1	0			
	グローバル化の社会学	1前	2				1				
	共生社会学	1後	2				1				
	国際社会論演習ⅡA	3前	2				8	6	1		
	国際社会論演習ⅡB	3後	2				8	6	1		
	国際社会論演習ⅢA	4前	2				8	6	1		
	国際社会論演習ⅢB	4後	2				8	6	1		
小計(15科目)	－	30				9	6	1	0		
選択必修A	国際社会調査実習A	2前	2				1			1	
	国際社会調査実習B	2後	2				1				
	国際社会論演習ⅠA	2前	2				1	1		2	
	国際社会論演習ⅠB	2後	2				1	1		2	
	国際社会プロジェクト演習ⅠA	2前	2				1	0		1	
	国際社会プロジェクト演習ⅠB	2後	2				1	0		1	
選択必修B	小計(6科目)	－	12				3	1		3	
	日本社会文化論A	1・2・3・4前	2				1			1	
	日本社会文化論B	1・2・3・4後	2				1				
	アジア社会文化論A	1・2・3・4前	2				1				
	アジア社会文化論B	1・2・3・4後	2				1				
	アフリカ社会文化論A	1・2・3・4前	2				1			1	
	アフリカ社会文化論B	1・2・3・4後	2				1			1	
	南北アメリカ社会文化論A	1・2・3・4前	2				1				
	南北アメリカ社会文化論B	1・2・3・4後	2				1				
	中東社会文化論A	1・2・3・4前	2				1				
	中東社会文化論B	1・2・3・4後	2				1				
	ヨーロッパ社会文化論A	1・2・3・4前	2				1				
ヨーロッパ社会文化論B	1・2・3・4後	2				1					
選択必修C	小計(12科目)	－	24				3	1		2	
	イスラーム世界論	2・3・4後	2				1				
	移民論A	2・3・4前	2				1				
	移民論B	2・3・4後	2				1				
	内なる国際化	2・3・4前	2				1				
	環境と開発A	2・3・4前	2				1				
	環境と開発B	2・3・4後	2				1				
	生産と人間社会A	2・3・4前	2				1				
	生産と人間社会B	2・3・4後	2				1				
	移民論	2・3・4前	2				1			1	
	マイノリティの人類学	2・3・4後	2				1				
	言語と文化	2・3・4前	2				1				
いのちの社会学	2・3・4後	2				1					
選択必修D	現代紛争論	2・3・4前	2				1			1	
	ジェンダー文化論A	2・3・4後	2				1				
	ジェンダー文化論B	2・3・4前	2				1				
	民族とナショナリズム	2・3・4前	2				1				
	ジェンダーと不平等	2・3・4前	2				1			0	
	教育と社会的排除	2・3・4後	2				1			0	
	小計(18科目)	－	36				4	4		3	
	グローバル・ヒストリーA	1・2・3・4前	2				1				
	グローバル・ヒストリーB	1・2・3・4後	2				1				
	ライフヒストリー論	2・3・4前	2				1			1	
	多文化共生論	2・3・4前	2				1				
	Multiculturalism in a Globalising World	2・3・4後	2				1				
グローバル化と現代社会	2・3・4後	2				1					
市民社会論	2・3・4前	2				1			1		
文化社会学A	2・3・4前	2				1					
文化社会学B	2・3・4後	2				1					
宗教社会学A	2・3・4前	2				1					
宗教社会学B	2・3・4後	2				1					
人文地理学A	2・3・4前	2				1					
人文地理学B	2・3・4後	2				1					
文化人類学の最前線	2・3・4前	2				1			1		
社会運動の社会学	2・3・4前	2				1					
アジア言語文化論A	2・3・4前	2									
アジア言語文化論B	2・3・4後	2						0	1		
地域と社会	2・3・4前	2							1		
Global Sociology	2・3・4後	2							1		
小計(19科目)	－	38				4	2		0	5	

2 授業科目の概要

<社会学部 国際社会学科>

(1) ① 授業科目表

【令和3年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数					専任教員等の配置					注 意 事 項
				必 修	選 修	自 由	特 修	講 義	実 験	実 習	他	他		
学 科 専 門 科 目	選 択 科 目	ポランディアとインターンシップ	2・3・4前・後	2						0			1	
		国際社会プロジェクト演習ⅡA	3・4前	2		1	0					1		
		国際社会プロジェクト演習ⅡB	3・4後	2		1	0					1		
		卒業論文	4後	8		1								
科 目 修 得	小計(4科目)	社会学概論A	1前	2								2		
		社会学概論B	1後	2										
① 科 目 選 修 科 目	統計情報処理および実習Ⅰ ウェブ情報処理およびプログラミングⅠ 小計(2科目)	1前・後	2								0			
		1前・後	2								2			
社 会 学 部 共 通 科 目	選 択 必 修 科 目 ②	—	—	4								8		
		家族社会学	1・2・3・4後	2								1		
		地域社会学	1・2・3・4後・他	2								1		
		環境社会学	1・2・3・4後	2								1		
		労働社会学	1・2・3・4後	2								1		
		教育社会学	1・2・3・4前	2								1		
		政治社会学	1・2・3・4後	2								1		
		現在の風土と人間・社会	1・2・3・4前	2								1		
		風土の変遷と人間・社会	1・2・3・4後	2								1		
		理論社会学	1・2・3・4後	2								1		
		都市社会学	1・2・3・4前	2								1		
		犯罪社会学	1・2・3・4前	2								1		
		福祉社会学	1・2・3・4前	2								1		
		非常活動論	1・2・3・4後	2								1		
		自然地理学(地震防災と社会)	1・2・3・4前	2								1		
		自然地理学(地形と気候)	1・2・3・4後	2								1		
		地理学(世界)	1・2・3・4前	2			1					1		
		地理学(日本)	1・2・3・4後	2			1					1		
		社会学史A	2・3・4前	2								1		
		社会学史B	2・3・4後	2								1		
		社会統計Ⅰ	2・3・4前・後	2								2		
		社会統計Ⅱ	2・3・4後	2								1		
		社会情報学基礎論A(メディアと社会)	1・2・3・4前	2								2		
		社会情報学基礎論B(インターネットと社会)	1・2・3・4後	2								1		
		マス・コミュニケーション学基礎論A	1・2・3・4前	2								1		
		マス・コミュニケーション学基礎論B	1・2・3・4後	2								1		
		情報学基礎論A	1・2・3・4前	2								2		
		情報学基礎論B	1・2・3・4後	2								1		
		情報メディア史A	1・2・3・4前	2								1		
		情報メディア史B	1・2・3・4後	2								1		
		多文化コミュニケーション論	1・2・3・4前	2								1		
		消費情報論	1・2・3・4前	2								1		
		情報倫理概論	1・2・3・4前	2								1		
		コミュニケーション論	1・2・3・4後	2								1		
		社会心理学概論A	1・2・3・4前	2								2		
		社会心理学概論B	1・2・3・4後	2								2		
		健康心理学	1・2・3・4前	2								1		
		健康社会心理学	1・2・3・4前	2								1		
		知覚・認知心理学	1・2・3・4前	2								1		
		認知社会心理学	1・2・3・4後	2								1		
		産業・組織心理学	1・2・3・4前	2								1		
		臨床心理学概論	1・2・3・4前	2								1		
		人体の構造と機能及び疾病	1・2・3・4後	2								1		
		教育・学校心理学	1・2・3・4前	2								1		
		統計情報処理および実習Ⅱ	1・2・3・4後	2								4		
		ウェブ情報処理およびプログラミングⅡ	1・2・3・4後	2								2		
		ライフキャリア論	1・2・3・4前	2								1		
		国際文化事情A	1・2・3・4前・後	2								1		
		国際文化事情B(未開講)	1・2・3・4後	2										
		国際文化事情C(未開講)	1・2・3・4前	2								2		
国際文化事情D(未開講)	1・2・3・4前	2								1				
国際文化事情E(未開講)	1・2・3・4前	2								1				
国際文化事情F	1・2・3・4後	2								1				
質的調査法Ⅰ	2・3・4前	2								1				
世論	2・3・4前	2								1				
ジャーナリズム論	2・3・4前	2								1				
マスコミ倫理・法制論	2・3・4後	2								1				
ソーシャルメディア論	2・3・4前	2								1				
災害情報論	2・3・4後	2								1				
広告論	2・3・4後	2								1				
知財・情報法制論	2・3・4前	2								1				
社会・集団・家族心理学	2・3・4後	2								1				
司法・犯罪心理学	2・3・4前	2								1				
犯罪・社会心理学	2・3・4後	2								1				
政治学原論A	1・2・3・4前	2								1				
政治学原論B	1・2・3・4後	2								1				
統計情報処理および実習Ⅲ	2・3・4前・後	2								1				
統計情報処理および実習Ⅳ	2・3・4後	2								1				
ウェブ情報処理およびプログラミングⅢ	2・3・4前	2								1				
ウェブ情報処理およびプログラミングⅣ	2・3・4後	2								1				
小計(99科目)	—	138		1						49				
合計(200科目)		38	702	8	6	1					261			

卒業要件及び履修方法

基盤教育(哲学・思想)単位、国際人の形成(語学)必修4単位、選択必修(母国語に別記)1言語16単位を含む24単位以上、学科専門科目(必修30単位、選択必修4単位を含む44単位以上を含む)60単位以上、社会学部共通科目(必修4単位、選択必修①の5・2・3単位以上、②の3・5単位以上を含む)18単位以上を修得し、合計124単位以上で修得すること。

履修科目の登録の上限:学部第24単位

卒業要件及び履修方法

基礎教育(哲学・思想)2単位、国際人の形成(語学)必修4単位、選択必修(母国語を除いた1言語)6単位を含む24単位以上、学科専門科目(必修30単位、選択必修A・B・C・Dから各4単位以上を含む)80単位以上、社会学部共通科目(必修4単位、選択必修①のうち2単位以上、②のうち12単位以上を含む)18単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。
履修科目の登録の上限:学期毎24単位

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各種の作成方法は「大学の設置等に係る届出事項作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を、
黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目について科目名後に「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実務、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨床実務実習」による授業科目には「【臨】」、「
「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

- ・教育上の効果を高める
- ・教育上の効果を高める

・授業運営上の都合により「国際社会プロジェクト演習ⅡA」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「国際社会プロジェクト演習ⅡB」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
・学科専門科目の選択科目「自然地理学A」「自然地理学B」「地誌学A」「地誌学B」「政治学原論A」「政治学原論B」を社会学部共通科目の選択必修科目②に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「統計情報処理および実習Ⅱ」の開講時期を「1前」から「1前・後」に変更。授業運営上の都合により兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「ウェブ情報処理およびプログラミングⅠ」の開講時期を「1前」から「1前・後」に変更。授業運営上の都合により兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「家族社会学」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「地域社会学」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「福祉社会学」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「政治社会学」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・教育内容の充実のため「現在の風土と人間・社会」の科目を追加。開講時期を「1・2・3・4前」、単位数を「2」、兼任・兼担教員を「1」と設定。
・教育内容の充実のため「風土の人間・社会」の科目を追加。開講時期を「1・2・3・4後」、単位数を「2」、兼任・兼担教員を「1」と設定。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「環境社会学」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・教育内容の充実のため「福祉社会学」の科目を追加。開講時期を「1・2・3・4前」、単位数を「2」、兼任・兼担教員を「1」と設定。
・「自然地理学A」から「自然地理学（地震防災と社会）」に名称変更。
・「自然地理学B」から「自然地理学（地形と気候）」に名称変更。
・「地誌学A」から「地誌学（世界）」に名称変更。
・「地誌学B」から「地誌学（日本）」に名称変更。
・教育内容の充実のため「社会学史A」の科目を追加。開講時期を「2・3・4前」、単位数を「2」、兼任・兼担教員を「1」と設定。
・教育内容の充実のため「社会学史B」の科目を追加。開講時期を「2・3・4後」、単位数を「2」、兼任・兼担教員を「1」と設定。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「社会統計学Ⅱ」の開講時期を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
・「社会情報学基礎論A」から「社会情報学基礎論（メディアと社会）」に名称変更。
・「社会情報学基礎論B」から「社会情報学基礎論（インターネットと社会）」に名称変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「消費情報論」の開講時期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「統計情報処理および実習Ⅱ」の開講時期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前・後」に変更。教育上の効果を高めるため兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際文化事情C」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・「質的調査法」から「質的調査法Ⅰ」に名称変更。
・「インターネット社会論」から「ソーシャルメディア論」に名称変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「社会・教育・実地実学」の開講時期を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「統計情報処理および実習Ⅲ」の開講時期を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。

【令和4年度】

・授業運営上の都合により「歴史の諸問題A」の兼任・兼担教員を「10」から「9」に変更。
・授業運営上の都合により「歴史の諸問題B」の兼任・兼担教員を「10」から「9」に変更。
・教育上の効果を高めるため「法学A」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
・教育上の効果を高めるため「法学B」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
・教育上の効果を高めるため「政治学A」の兼任・兼担教員を「3」から「5」に変更。
・教育上の効果を高めるため「政治学B」の兼任・兼担教員を「2」から「5」に変更。
・教育上の効果を高めるため「地理学A」の兼任・兼担教員を「2」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「地理学B」の兼任・兼担教員を「2」から「4」に変更。
・授業運営上の都合により「心理学A」の兼任・兼担教員を「7」から「5」に変更。
・授業運営上の都合により「心理学B」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
・授業運営上の都合により「環境の科学A」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
・授業運営上の都合により「環境の科学B」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
・授業運営上の都合により「異文化理解概論」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
・教育上の効果を高めるため「留学のすすめ」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・教育上の効果を高めるため「カレント・イングリッシュⅠA」の兼任・兼担教員を「5」から「9」に変更。
・教育上の効果を高めるため「カレント・イングリッシュⅠB」の兼任・兼担教員を「5」から「9」に変更。
・教育上の効果を高めるため「カレント・イングリッシュⅡA」の兼任・兼担教員を「5」から「8」に変更。
・教育上の効果を高めるため「カレント・イングリッシュⅡB」の兼任・兼担教員を「5」から「8」に変更。
・授業運営上の都合により「英語ⅠA」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
・授業運営上の都合により「英語ⅠB」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
・授業運営上の都合により「英語ⅡA」の兼任・兼担教員を「6」から「4」に変更。
・授業運営上の都合により「英語ⅡB」の兼任・兼担教員を「6」から「4」に変更。
・授業運営上の都合により「英語ⅢA」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
・授業運営上の都合により「英語ⅢB」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
・授業運営上の都合により「ドイツ語ⅠA」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
・授業運営上の都合により「ドイツ語ⅠB」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ドイツ語ⅡA」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ドイツ語ⅡB」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「ドイツ語ⅢA」の兼任・兼担教員を「3」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「ドイツ語ⅢB」の兼任・兼担教員を「3」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「フランス語ⅠA」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「フランス語ⅠB」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「フランス語ⅡA」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「フランス語ⅡB」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「フランス語ⅢA」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「フランス語ⅢB」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・授業運営上の都合により「中国語ⅠA」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
・授業運営上の都合により「中国語ⅠB」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
・授業運営上の都合により「中国語ⅡA」の兼任・兼担教員を「4」から「3」に変更。
・授業運営上の都合により「中国語ⅡB」の兼任・兼担教員を「4」から「3」に変更。
・授業運営上の都合により「中国語ⅢA」の兼任・兼担教員を「5」から「3」に変更。
・授業運営上の都合により「中国語ⅢB」の兼任・兼担教員を「5」から「3」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ハンブルグⅠA」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ハンブルグⅠB」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ハンブルグⅡA」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ハンブルグⅡB」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ハンブルグⅢA」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「ハンブルグⅢB」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「英語ⅠA」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「英語ⅠB」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「日本語ⅠA（留学生用）」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
・教育上の効果を高めるため「日本語ⅠB（留学生用）」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「Business English Communication」の開講時期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「7ツアーズ・クラフティング」の開講時期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「応用日本語」の開講時期を「2・3・4前・後」から「2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「ベーシック・マーケティング」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「流通入門」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「情報倫理」の開講時期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「キャリアデザイン入門」の開講時期を「1前」から「1前・後」に変更。教育上の効果を高めるため兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
・教育上の効果を高めるため「キャリアデザイン実践」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
・教育上の効果を高めるため「コミュニケーション&マネー入門」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「コミュニケーション&マネー実践」の開講時期を「2前・後」から「2後」に変更。教育上の効果を高めるため兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「フASHION&ファッション」の開講時期を「2・3・4前・後」から「2・3・4後」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅠA」の兼任・兼担教員を「14」から「15」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅠB」の兼任・兼担教員を「15」から「17」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅡA」の兼任・兼担教員を「14」から「15」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅡB」の兼任・兼担教員を「15」から「17」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅢA」の兼任・兼担教員を「14」から「15」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅢB」の兼任・兼担教員を「15」から「17」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅣA」の兼任・兼担教員を「14」から「15」に変更。
・教育上の効果を高めるため「スポーツ健康科学実ⅣB」の兼任・兼担教員を「15」から「17」に変更。
・教育上の効果を高めるため「全学総合Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「14」に変更。
・教育上の効果を高めるため「全学総合Ⅱ」の兼任・兼担教員を「2」から「14」に変更。
・教育上の効果を高めるため「全学総合Ⅲ」の兼任・兼担教員を「2」から「14」に変更。
・教育上の効果を高めるため「全学総合Ⅳ」の兼任・兼担教員を「1」から「8」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会体験演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授5」、「准教授0」に変更。
・授業運営上の都合により「国際社会論基礎演習A」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。
・授業運営上の都合により「国際社会論基礎演習B」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「文化人類学」の開講時期を「1前」から「1前・後」に変更。
・授業運営上の都合により「社会学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
・授業運営上の都合により「国際社会調査実Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・授業運営上の都合により「国際社会調査実Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会論演ⅠA」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会論演ⅠB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会プロジェクト演習ⅠA」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「助教0」から「助教1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会プロジェクト演習ⅠB」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「難民論」の開講時期を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「ジェンダー文化論A」の開講時期を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
・授業運営上の都合により「教育と社会的排除」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「ライフストーリー論」の開講時期を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「Multiculturalism in a Globalising World」の開講時期を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
・教育上の効果を高めるため「アジア言語文化論B」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「ポラリティ&エンタテインメント」の開講時期を「2・3・4前・後」から「2・3・4前」に変更。教育上の効果を高めるため専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会プロジェクト演習ⅡA」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際社会プロジェクト演習ⅡB」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・教育上の効果を高めるため「統計情報処理および実習Ⅰ」の兼任・兼担教員を「6」から「7」に変更。
・授業運営上の都合により「情報学基礎論A」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「地域社会学」の開講時期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「福祉社会学」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・授業運営上の都合により「地誌学（世界）」の兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・授業運営上の都合により「地誌学（日本）」の兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「社会統計学Ⅰ」の開講時期を「2・3・4前・後」から「2・3・4前」に変更。
・教育上の効果を高めるため「マス・コミュニケーション学基礎論A」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・授業運営上の都合により「情報学基礎論B」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「情報メディア」の開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
・授業運営上の都合により「統計情報処理および実習Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「3」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際文化事情A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
・教育上の効果を高めるため「国際文化事情C」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、兼任・兼担教員を「2」から「0」に変更。履修の利便性と学修効果を考慮し開講時期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
・教育上の効果を高めるため「質的調査法Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
・履修の利便性と学修効果を考慮し「統計情報処理および実習Ⅲ」の開講時期を「2・3・4前・後」から「2・3・4前」に変更。

- （注） ・ 2（1）①－ 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年度の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
21 科目	369 科目	0 科目	390 科目	21 科目 []	377 科目 [8]	0 科目 []	398 科目 [8]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	自然科学概論A	2	1・2・3・4前	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
2	自然科学概論B	2	1・2・3・4後	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
3	天文学実習講義A	2	1・2・3・4前	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
4	天文学実習講義B	2	1・2・3・4後	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
5	全学総合K	2	1・2・3・4後	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
6	総合F	2	1・2・3・4前	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
7	全学総合L	2	1・2・3・4前	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
8	全学総合M	2	1・2・3・4後	一般	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
9	内なる国際化	2	2・3・4前	専門	選択	担当予定教員休職のため休講。 2022年度秋学期開講に向け調整中。
10	環境と開発A	2	2・3・4前	専門	選択	担当予定教員休職のため休講。 2022年度秋学期開講に向け調整中。
11	現代紛争論	2	2・3・4前	専門	選択	担当予定教員休職のため休講。 2022年度秋学期開講に向け調整中。
12	多文化共生論	2	2・3・4前	専門	選択	担当予定教員休職のため休講。 2022年度秋学期開講に向け調整中。
13	文化人類学の最前線	2	2・3・4前	専門	選択	担当予定教員休職のため休講。 2022年度秋学期開講に向け調整中。
14	社会運動の社会学	2	2・3・4前	専門	選択	担当予定教員休職のため休講。 2022年度秋学期開講に向け調整中。
15	健康心理学	2	1・2・3・4前	専門	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
16	健康社会心理学	2	1・2・3・4前	専門	選択	教育効果向上を目的とした他科目の担当追加により、担当予定教員のコマ数調整につき休講。 2023年度開講に向け調整中。
17	国際文化事情B	2	1・2・3・4後	専門	選択	留学支援科目につき新型コロナウイルス感染拡大防止による授業運営上の理由のため。 2023年度開講に向け、調整中。
18	国際文化事情E	2	1・2・3・4前	専門	選択	留学支援科目につき新型コロナウイルス感染拡大防止による授業運営上の理由のため。 2023年度開講に向け、調整中。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	企業のしくみ	2	1・2・3・4前・後	一般	選択	全学的なカリキュラム改編に伴い、科目の統廃合により廃止
2	企業家論	2	1・2・3・4後	一般	選択	全学的なカリキュラム改編に伴い、科目の統廃合により廃止
3	キャリアマネジメント入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	全学的なカリキュラム改編に伴い、科目の統廃合により廃止
4	総合ⅠA	2	1・2・3・4前	一般	選択	全学的なカリキュラム改編に伴い、科目の統廃合により廃止
5	総合ⅣA	2	1・2・3・4前	一般	選択	全学的なカリキュラム改編に伴い、科目の統廃合により廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の他科目担当によるコマ数調整、新型コロナウイルスの影響、教員辞退等により、一部科目の本年度開講を見送った。
学生には開講科目の時間割等を配布しているが、未開講科目の周知は行っていない。
なお、これらの科目が未開講であっても学生の履修可能科目数や科目区分のバランスは十分に担保されている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{23}{390} = \boxed{5.89} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 借用面積 1,005.61㎡ 借用期間 2011/4/1～ 2041/3/31			
	校 舎 敷 地	336,413.19㎡ 328,547.58㎡	㎡	㎡	336,413.19㎡ 328,547.58㎡				
	運動場用地	189,576.05㎡	㎡	㎡	189,576.05㎡				
	小 計	525,989.24㎡ 518,123.63㎡	㎡	㎡	525,989.24㎡ 518,123.63㎡				
	そ の 他	302,924.81㎡ 309,678.96㎡	㎡	㎡	302,924.81㎡ 309,678.96㎡				
	合 計	828,914.05㎡ 827,802.59㎡	㎡	㎡	828,914.05㎡ 827,802.59㎡				
(2)校舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 改修工事による変更 (3)				
	216,461.66㎡ 217,681.82㎡ (216,461.66㎡) (217,681.82㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	216,461.66㎡ 217,681.82㎡ (216,461.66㎡) (217,681.82㎡)					
(3)教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 改修工事による変更 (3)			
	349室 332室	142室 154室	368室 399室 (補助職員 12人)	39室 35室 (補助職員 12人)	5室 (補助職員 0人)				
(4)専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	社会学部第1部 国際社会学科			16 室					
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	社会学部第1部 国際社会学科	1,560,965[330,338] +603,852[345,727] +622,284[353,799] (1,553,399[329,348]) (+677,924[342,395]) (+1,581,832[349,515])	16,489[4,510] +6,342[5,451] +6,875[5,492] (16,489[4,510]) (+6,342[5,451]) (+6,875[5,492])	25,267[25,090] 23,808[23,624] +9,599[19,455] (25,267[25,090]) (23,808[23,624]) (+9,599[19,455])	12,430 14,984 24,079 (12,274) (+4,232) (23,167)	72,799 76,996 71,780 72,164 73,128 73,192 (72,799) (72,799) (71,780) (72,164) (73,128) (73,192)	()		
		計	1,560,965[330,338] +603,852[345,727] +622,284[353,799] (1,553,399[329,348]) (+677,924[342,395]) (+1,581,832[349,515])	16,489[4,510] +6,342[5,451] +6,875[5,492] (16,489[4,510]) (+6,342[5,451]) (+6,875[5,492])	25,267[25,090] 23,808[23,624] +9,599[19,455] (25,267[25,090]) (23,808[23,624]) (+9,599[19,455])	12,430 14,984 24,079 (12,274) (+4,232) (23,167)		()	
	(6)図 書 館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		白山キャンパスの閲覧椅子 の廃棄等に伴う閲覧座 席数減及び主として白 山キャンパスの棚板枚数調 整による変更(4) 面積：改修工事等によ る変更(3) 朝霞から赤羽台キャンパ スへの移転に伴う閲覧座 席数減及び棚板枚数調 整による変更等(3) 大学全体	
14,188.80㎡ 17,498.63㎡		2,488 2,524 2,764		1,660,050 1,668,106 2,082,726					
(7)体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体 改修工事等による変更(3)		
	21,077.01㎡ 21,067.33㎡		野 球 場 1 面、 サ ッ カ ー 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 13 面 等						
(8)経費の見積り 及び維持方法の概要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	計画見直しに伴う変更(3)
		教員1人当り研究費等	527千円	527千円	図書購入費	42,515千円	31,163千円 42,538千円	42,584千円	
	共 同 研 究 費 等	80,000千円	80,000千円	設備購入費	93,000千円	67,422千円 93,061千円	93,151千円		
	学生1人当り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
	1,195千円	945千円	945千円	945千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	東 洋 大 学						学生募集停止学科数	19	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	4	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
大学院修士・博士前期課程											
文学研究科											
哲学専攻	2	5	—	10	修士 (文学)	0.70	1.00	—	昭和27年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
インド哲学仏教学専攻	2	4	—	8	修士 (文学)	0.37	0.25	—	昭和27年度	同上	
日本文学文化専攻	2	10	—	20	修士 (文学)	0.35	0.20	—	昭和27年度	同上	
中国哲学専攻	2	4	—	8	修士 (文学)	0.62	0.50	—	昭和29年度	同上	
英文学専攻	2	5	—	10	修士 (文学)	0.10	0.20	—	昭和31年度	同上	
史学専攻	2	6	—	12	修士 (文学)	0.41	0.33	—	昭和42年度	同上	
教育学専攻	2	20	—	40	修士 (教育学)	0.22	0.35	—	平成6年度	同上	
国際文化コミュニケーション専攻	2	10	—	20	修士 (国際文化 コミュニケーショ ン)	0.65	0.50	—	平成31年度	同上	
社会学研究科											
社会学専攻	2	10	—	20	修士(社会 学)	1.05	1.00	—	昭和34年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
社会心理学専攻	2	12	—	24	修士 (社会心理 学)	0.58	0.75	—	平成16年度	同上	
福祉社会システム専攻	2	—	—	—	修士(社会 学)又は 修士(社会福	—	—	—	平成30年度	同上	令和2年度より学生募集停止
法学研究科											
私法学専攻	2	10	—	20	修士 (法学)	0.30	0.00	—	昭和39年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
公法学専攻	2	10	—	20	修士 (法学)	0.05	0.00	—	昭和51年度	同上	
経営学研究科											
経営学・マーケティング専攻	2	22	—	44	修士(経 営学)又は 修士(マーケ ーティング)	0.54	0.59	—	平成31年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
経営学専攻	2	—	—	—	修士 (経営学)	—	—	—	昭和47年度	同上	平成31年度より学生募集停止
ビジネス・会計 ファイナンス専攻	2	28	—	56	修士 (経営学)	0.99	0.92	—	平成18年度	同上	
理工学研究科											
生体医工学専攻	2	18	—	36	修士 (理工学)	0.99	1.38	—	平成26年度	埼玉県川越市鯨井2100	
応用化学専攻	2	12	—	24	修士 (理工学)	2.00	1.75	—	平成26年度	同上	
機能システム専攻	2	15	—	30	修士 (理工学)	1.23	1.13	—	平成26年度	同上	
電気電子情報専攻	2	11	—	22	修士 (理工学)	1.36	1.36	—	平成26年度	同上	
都市環境デザイン専攻	2	8	—	16	修士 (工学)	1.24	1.62	—	平成26年度	同上	
建築学専攻	2	14	—	28	修士 (工学)	1.14	1.07	—	平成26年度	同上	
経済学研究科											
経済学専攻	2	10	—	20	修士 (経済学)	0.70	0.70	—	昭和51年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
公民連携専攻	2	30	—	60	修士 (経済学)	0.65	0.40	—	平成18年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号 東京都千代田区 大手町2丁目2番1号	
国際学研究科											
グローバル・イノベ ーション学専攻	2	10	—	20	修士 (グローバ ル・イノベ ーション学)	0.50	0.40	—	令和2年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
国際地域学専攻	2	15	—	30	修士 (国際地域 学)	0.66	0.33	—	平成30年度	同上	
国際観光学研究科											

国際観光学専攻	2	15	—	30	修士 (国際観光学)	0.96	0.86	—	平成30年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
国際地域学研究科											
国際地域学専攻	2	—	—	—	修士 (国際地域学)	—	—	—	平成13年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	平成30年度より学生 募集停止
国際観光学専攻	2	—	—	—	修士 (国際観光学)	—	—	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生 募集停止
生命科学研究所											
生命科学専攻	2	20	—	40	修士 (生命科学)	1.42	1.40	—	平成13年度	群馬県邑楽郡板倉町泉 野1丁目1番1号	
社会福祉学研究科											
社会福祉学専攻	2	20	—	40	修士(社会福祉学)又は修士 (ソーシャルワーク)	0.42	0.40	—	平成30年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
ライフデザイン学研究科											
生活支援学専攻	2	10	—	20	修士(社会福祉学)又は修士 (保育学)	0.60	0.30	—	平成30年度	東京都北区赤羽 台1丁目7番11号	
健康スポーツ学専攻	2	10	—	20	修士(健康スポーツ学)	0.60	0.40	—	平成30年度	同上	
人間環境デザイン専攻	2	10	—	20	修士(人間環境デザイン学)	0.80	0.50	—	平成30年度	同上	
福祉社会デザイン研究科											
社会福祉学専攻	2	—	—	—	修士(社会福祉学)又は修士 (ソーシャルワーク)	—	—	—	平成18年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	平成30年度より学生 募集停止
ヒューマンデザイン専攻	2	—	—	—	修士(社会福祉学)又は修士 (健康デザイン学)	—	—	—	平成18年度	東京都北区赤羽 台1丁目7番11号	平成30年度より学生 募集停止
学際・融合科学研究科											
バイオ・ナノサイエンス融合専攻	2	12	—	24	修士(バイオ・ナノサイエンス 融合)	0.37	0.25	—	平成23年度	埼玉県川越市鯨井2100	
総合情報学研究科											
総合情報学専攻	2	15	—	30	修士(情報学)	1.16	1.33	—	平成28年度	埼玉県川越市鯨井2100	
食環境科学研究科											
食環境科学専攻	2	10	—	20	修士(食環境科学)	0.60	0.40	—	平成28年度	群馬県邑楽郡板倉町泉 野1丁目1番1号	
情報連携学研究科											
情報連携学専攻	2	20	—	40	修士(情報連携学)	0.55	0.65	—	平成29年度	東京都北区赤羽台1丁 目7番11号	
大学全体 (大学院修士・博士前期課程)	—	441	—	882	—	—	—	—	—	—	
大学院博士後期課程											
文学研究科											
哲学専攻	3	3	—	9	博士 (文学)	0.22	0.33	—	昭和43年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
インド哲学仏教学専攻	3	3	—	9	博士 (文学)	0.44	0.66	—	昭和29年度	同上	
日本文学文化専攻	3	3	—	9	博士 (文学)	0.22	0.33	—	昭和29年度	同上	
中国哲学専攻	3	3	—	9	博士 (文学)	0.11	0.33	—	平成11年度	同上	
英文学専攻	3	3	—	9	博士 (文学)	0.33	0.33	—	昭和39年度	同上	
史学専攻	3	3	—	9	博士 (文学)	0.11	0.00	—	平成11年度	同上	
教育学専攻	3	4	—	12	博士 (教育学)	0.33	0.50	—	平成11年度	同上	
国際文化コミュニケーション専攻	3	3	—	9	博士 (国際文化コミュニケーション)	0.00	0.00	—	平成31年度	同上	
社会学研究科											
社会学専攻	3	3	—	9	博士 (社会学)	0.00	0.00	—	昭和34年度	東京都文京区白山 5丁目28番20号	
社会心理学専攻	3	5	—	15	博士 (社会心理学)	0.33	0.80	—	平成18年度	同上	

情報連携学専攻	3	4	—	12	博士(情報連携学)	0.08	0.00	—	平成31年度	東京都北区赤羽台1丁目7番11号	
大学全体 (大学院後期課程)	—	107	—	321	—	—	—	—	—	—	
大学全体 (大学院)	—	548	—	1203	—	—	—	—	—	—	
文学部 第1部											
哲学科	4	100	—	400	学士(文学)	1.02	1.04	—	昭和24年度	東京都文京区白山5丁目28番20号	
東洋思想文化学科	4	100	—	400	学士(文学)	0.97	1.04	—	平成25年度	同上	
日本文学文化学科	4	133	—	532	学士(文学)	1.02	1.03	—	平成12年度	同上	
英米文学科	4	133	—	532	学士(文学)	1.01	1.03	—	昭和24年度	同上	
英語コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	—	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
史学科	4	133	—	532	学士(文学)	1.02	1.03	—	昭和24年度	同上	
教育学科						0.98	1.00	—	昭和39年度	同上	
人間発達専攻	4	100	—	400	学士(教育学)	0.99	1.02	—	平成20年度	同上	
初等教育専攻	4	50	—	200	学士(教育学)	0.96	0.96	—	平成20年度	同上	
国際文化コミュニケーション学科	4	100	—	400	学士(文学)	1.03	1.04	—	平成29年度	同上	
経済学部 第1部											
経済学科	4	250	—	1000	学士(経済学)	1.00	1.02	—	昭和25年度	東京都文京区白山5丁目28番20号	
国際経済学科	4	183	—	732	学士(経済学)	1.01	1.02	—	平成12年度	同上	
総合政策学科	4	183	—	732	学士(経済学)	1.01	1.10	—	平成12年度	同上	
経営学部 第1部											
経営学科	4	316	—	1264	学士(経営学)	1.01	1.06	—	昭和41年度	東京都文京区白山5丁目28番20号	
マーケティング学科	4	150	—	600	学士(経営学)	1.00	1.02	—	昭和41年度	同上	
会計ファイナンス学科	4	216	—	864	学士(経営学)	1.01	1.05	—	平成18年度	同上	
法学部 第1部											
法律学科	4	250	—	1000	学士(法学)	1.02	1.08	—	昭和31年度	東京都文京区白山5丁目28番20号	
企業法学科	4	250	—	1000	学士(法学)	1.01	1.02	—	昭和40年度	同上	
社会学部 第1部											
社会学科	4	150	—	600	学士(社会学)	1.01	1.04	—	昭和34年度	東京都文京区白山5丁目28番20号	
国際社会学科	4	150	—	300	学士(社会学)	1.00	1.03	—	令和3年度	同上	令和3年度より学生募集停止
社会文化システム学科	4	—	—	300	学士(社会学)	1.00	—	—	平成12年度	同上	
メディアコミュニケーション学科	4	150	—	600	学士(社会学)	1.01	1.01	—	平成12年度	同上	
社会心理学科	4	150	—	600	学士(社会学)	1.03	1.04	—	平成12年度	同上	
社会福祉学科	4	150	—	600	学士(社会学)	1.01	1.06	—	平成4年度	同上	
理工学部											
機械工学科	4	180	—	720	学士(理工学)	1.01	1.03	—	昭和36年度	埼玉県川越市鯨井2100	
生体医工学科	4	113	—	452	学士(理工学)	1.00	1.03	—	平成21年度	同上	
電気電子情報工学科	4	113	—	452	学士(理工学)	1.00	1.01	—	昭和36年度	同上	
応用化学科	4	146	—	584	学士(理工学)	1.00	1.02	—	昭和36年度	同上	
都市環境デザイン学科	4	113	—	452	学士(工学)	1.00	1.00	—	昭和37年度	同上	
建築学科	4	146	—	584	学士(工学)	1.03	1.03	—	昭和37年度	同上	
国際地域学部											
国際地域学科									平成9年度	東京都文京区白山5丁目28番20号	
国際地域専攻	4	—	—	—	学士(国際地域学)	—	—	—	平成22年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域総合専攻	4	—	—	—	学士(国際地域学)	—	—	—	平成22年度	同上	平成29年度より学生募集停止
国際観光学科	4	—	—	—	学士(国際観光学)	—	—	—	平成13年度	同上	平成29年度より学生募集停止

令和3年度より定員変更（100減）

大学全体（通信教育部）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
-------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部、学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
認 可 時 (令和2年)	運動場及び体育館が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。	遵守事項	別地で行う教育活動（体育実技計科目）については、全ての科目・コースにおいて、必ず複数コース開講するとともに、一部のコースは学生の長期休暇期間に集中講義形式でも開講しており、学生の履修上の配慮をした運営に留意している。また、該当別地では従来より運動部と大学から許可されたサークル等の活動を認めており、運用上可能な範囲で課外活動に配慮している。	履行中	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)	該当なし				

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<社会学部 第1部 国際社会学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
卒業要件及び履修方法 基盤教育（哲学・思想2単位、国際人の形成（語学）必修4単位、選択必修（母国語を除いた1言語）6単位を含む）24単位以上、学科専門科目（必修30単位、選択必修A・B・C・Dから各4単位以上を含む）<u>48単位以上</u>、社会学部共通科目（必修4単位、選択必修（①のうち2単位以上、②のうち12単位以上を含む）<u>14単位以上を含む</u>）18単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 履修科目の登録の上限：学期毎24単位	誤記のため修正 卒業要件及び履修方法 基盤教育（哲学・思想2単位、国際人の形成（語学）必修4単位、選択必修（母国語を除いた1言語）6単位を含む）24単位以上、学科専門科目（必修30単位、選択必修A・B・C・Dから各4単位以上を含む）<u>60単位以上</u>、社会学部共通科目（必修4単位、選択必修（①のうち2単位以上、②のうち12単位以上を含む））18単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 履修科目の登録の上限：学期毎24単位

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 本学のFD・SD推進活動においては、平成19（2007）年4月に「東洋大学FD推進センター」及び「FD推進委員会」を設置し、センター長兼委員長に副学長を充て、各学部・研究科から1名の委員を選出のうえ構成し、各学部・研究科の有機的な連携のもとFD・SD活動を全学的に推進してきた。 さらに平成27（2015）年4月には、職員を構成員に加え、教職協働によるFD・SD活動を推進していくことと、従来活動を行ってきた学生FDスタッフを「学生FDチーム」としてセンター直属の組織とし、学生の参画を得ることを規程において明確にした。 平成29（2017）年4月には、「東洋大学FD推進センター」及び「FD推進委員会」を改組し、新たに「東洋大学高等教育推進センター」及び「高等教育推進委員会」を発足させ、これまでの活動を継承しながら、教学に係る大学運営の高度化と教育内容・方法の一層の質の向上を目的として活動事業の追加を図った。 具体的には、①FD・SD（スタッフ・ディベロップメント）の研修会等の企画運営、②国内外の高等教育の動向に係る調査、研究及び情報提供、③新たな教育形態及び教育プログラム等の研究、開発などを事業に加え、部会の編成を「教育方法改善部会」「FD・SD研修部会」「高等教育研究部会」「教育開発・改革部会」「学生FDチーム」に改め、教育の質向上に向けて取り組んでいる。 そのほか、平成29（2017）年度に高等教育推進センター専属スタッフのセンター員を加え、各学部・研究科の成績評価や学修成果の検証に係る支援を行うなど、全学的なFD・SD組織として活動してきた。また、カリキュラム編成に係る全学組織である「東洋大学全学カリキュラム委員会」や自己点検・評価を担う「自己点検・評価活動推進委員会」と連携を図りながら、教育課程と教育方法の両面の充実に取り組んでいる。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 高等教育推進委員会は年4～6回程度開催しており、各学部・研究科から1名ずつ選出される教員と教学執行部、関係職員で構成される委員の3分の2以上の出席をもって委員会は成立することとしている。また、委員会内の各部会についても、必要に応じてそれぞれ年3～5回程度開催している。 c 委員会の審議事項等 ・ 委員会の年次活動計画について ・ 部会の設置と各委員の配属について ・ 授業評価アンケートの実施について ・ 各種FD・SD企画の開催について ・ 学修成果の測定指標に係る検討について 等
--

② 実施状況

a 実施内容

b 実施方法

c 開催状況（教員の参加状況含む）

○ TA（ティーチングアシスタント）/SA（スチューデントアシスタント）研修会（春学期）
・オンライン（オンデマンド型）

2021年4月7日～5月10日開催 参加者：425名

○ TA（ティーチングアシスタント）/SA（スチューデントアシスタント）研修会（秋学期）
・オンライン（オンデマンド型）

2021年9月17日～10月31日開催 参加者：220名

○ 新任教員FD研修会

・オンライン（同時双方向型）

2021年9月1日開催 参加者：42名

○ TOYO FD・SD Channel

・オンライン（オンデマンド型）

16本公開（通算37本） 参加者：1152名（2021年4月1日～2022年3月31日）

○ 英語で行うためのFD研修会 ①講義とプレゼンテーション（導入） ②講義とプレゼンテーション（発展）

・オンライン（同時双方向型・外部講師招聘）

2021年8月18日～19日開催 参加者：①8名、②6名

○ 英語で行うためのFD研修会 ①アカデミックライティング（導入） ②発音とGlobal Englishes

・オンライン（同時双方向型・外部講師招聘）

2022年2月16日～18日開催 参加者：①9名、②11名

【学部内のFD活動】

○ 第1回新任FD研修会

「東洋大学着任1か月での業務全般に関する感想、オンライン授業・ゼミに関する意見交換会」

・オンライン（同時双方向型）

2021年5月25日開催 参加者：20名

○ 2021年度社会学部FD講演会

「LGBTQ+と性の多様性～誰もが自分らしく学べるキャンパスの在り方～」

・オンライン（オンデマンド型・外部講師招聘）

2021年10月4日～10月18日開催 動画再生回数97回

○ 第2回新任FD研修会

「東洋大学着任8か月での業務全般に関する感想、オンライン授業・ゼミに関する意見交換会」

・オンライン（同時双方向型）

2021年11月15日開催 参加者：19名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

いずれの研修会も、直接的に各学部・研究科の教育改善、授業改善に資する取り組みである。また各学部・研究科では、さらに独自のFD・SD活動を展開し、それらを高等教育推進委員会で共有している。学部・研究科ごとにFD・SD活動報告書を作成し、それらを取りまとめた「東洋大学FD・SD活動報告書」を毎年作成し、学内はもちろんホームページで公開するなど、授業改善に係る取組状況を広く公表している。

さらに、研修会等を収録した動画を学内のラーニングマネジメントシステムにて配信するなど、都合により参加できなかった教員の視聴も可能とするともに、動画コンテンツを蓄積し有効活用している。

研修会以外には、平成30（2018）年度から全専任教職員を対象にメールマガジンとして「東洋大学高等教育推進センターニュースレター」を隔週で配信し、情報発信を強化している（令和3（2021）年度15回発行、通算68回）。

具体的な内容としては「学修／学習時間の実態と教育手法」「わたしが実践する授業の工夫」「東洋大学におけるダイバーシティとその対応に向けて」「非対面授業レポート ―コロナ禍の今、そしてポストコロナに向けて」「大学運営の今」などのテーマを設定し、本学の教職員、学生が執筆したコラムを連載するほか、高等教育に関する有益な情報や教育内容・方法に関するグッドプラクティスを学内で共有している。

そのほか、他大学等で開催される研修会へ参加する場合の参加費や交通費を補助しており、令和3（2021）年度はのべ120名が学外のFD・SD研修会等に参加した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成25（2013）年度より全学共通のフォーマットによる授業評価アンケートを実施している。全学部で専任教員は最低2科目、非常勤講師は最低1科目以上を実施することとし、平成29（2017）年度からは、実施方法をWebに切り替えており、クォーター制度に対応した4期間（5月～8月の間、11月から翌年1月の間）のスケジュールで実施している。令和2（2020）年度および令和3（2021）年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため非対面授業が実施されたことから、授業形態に即した設問を設定の上、実施した。

また、令和3（2021）年度に「学修者本位の教育への転換をもたらしするための授業改善を達成する」ことを目的に授業評価アンケートの見直しを行い、令和4（2022）年度から設問項目を、対面授業、非対面授業（オンデマンド型）、非対面授業（同時双方向型）の3つの授業形式に対応した設問項目へと変更し実施することとした。

実施したアンケート結果については統計処理を行い、「授業のわかりやすさについて」「授業の魅力について」「学びに関する自己評価について」等に分類した因子ごとに改善必要度を明らかにした結果表を各教員に配付する予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

全学共通のアンケートを開始した平成25（2013）年度秋学期分より、全学及び各学部のアンケート結果の平均値等について、大学ホームページにて公表している。

(URL : <https://www.toyo.ac.jp/academics/improve/organisation/fdsd/survey/>)

また、学生への公開については、平成29（2017）年度より、ラーニングマネジメントシステムを通じて、当該科目の履修学生に対してアンケート結果を自動的に開示するシステムを取り入れている。さらに、各教員はアンケート結果に対する所見（フィードバックコメント）を同システム上に入力することとなっており、当該科目の履修学生はその所見について確認できる仕組みとなっている。上記のとおり、一方的に授業評価アンケートを行うのではなく、学生にアンケートの活用がなされていることを示し、学生の主体的な参画を促すよう、工夫している。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学科には2つの設立目的がある。第1に、国際社会学、文化人類学、地域研究を土台として、民族、宗教、性差等の現代を生きる人びとの多様性に関する専門的知識とそれらの多様性を活用し、多様な生き方を支援する構想力を習得させること、第2に、国内外でのフィールドワークや社会調査を通して他者とのコミュニケーションスキルや作業チームの運営・統率力を涵養し、人の属性の差異に起因する現代社会の諸問題を創造的に解決するための思考力と実践力を体得させること、である。

本学科の設置趣旨としては、地球全体を視野に入れて人びとの価値観や生き方の多様性を理解し、グローバル化が進む現代社会の諸問題を公正・寛容・共生を尊重する立場から批判的に考究し、持続可能な国際社会の創出に積極的に参画する素養をもったグローバル・シティズンを育成することにある。

昨年2021年4月に学科開設以来、2年目に入り順調に設置趣旨・目的に沿って計画どおり履行することができており、現在、展開している主な科目は以下のとおりである。

- ・本学では、創立者井上円了博士による「諸学の基礎は哲学にあり」を建学の精神として、一貫して哲学教育を基軸に据えた教育研究活動を行ってきており、哲学に関連する科目をとりわけ重要な基礎科目として「基盤教育科目」内の「哲学・思想」分野に設置し、2単位以上修得するよう指導している。

- ・「国際社会論演習」等、少人数でアカデミック・スキルの基礎を習得できる科目を設置しており、演習コースのうち1コースは英語で授業が行われている。英語コースを選択した学生は、1年次から4年次まですべての演習を英語で学び、その成果を英語で執筆する。現在、2年生までが在籍しており、「国際社会論演習Ⅰ」（英語2年ゼミ）では秋学期にはTaylor's University, Malaysiaの学生とオンラインで結び、英語でのディスカッションなどの交流も企画している。

- ・初年次「国際社会体験演習」では、多民族国家、異文化間の対話、人種差別等をテーマとする国内外での体験学習が10コース設定されている。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により、国内3コース以外はすべてオンライン開催であったが、今年度は感染状況を窺いつつ、可能であれば全コース現地での研修を目指す予定である。新入生歓迎行事(4/23)の際に各コースの説明を行い、5月中旬には各コースに学生を振り分ける予定である。

- ・今年度は学科設置2年目となり、2年次以降受講可能となる講義科目が全科目が開講されることとなり、「南北アメリカ社会文化論」、「中東社会文化論」、「ヨーロッパ社会文化論」といった各地域社会論、あるいは「文化社会学」、「宗教社会学」といった学部内他学科開放科目は他学科からも多くの受講者を集めている。

入学者選抜については、アドミッション・ポリシーに基づいた人材を確保すべく、多様な入学試験を実施し、選抜を行っている。すなわち、一般入試、大学入学共通テスト利用入試だけではなく、海外直接入試(Web面接)を含む外国人留学生入試、「Web体験授業型」などの自己推薦入試、そして大きな特徴としては、特別入試として「外国にルーツをもつ生徒対象入試」を実施している。入学試験形式の多様性のみでなく、多様な文化的背景を持つ学生たちを受け入れ、多文化共生を教室の中にも実現している。今年2022年度の入試結果としては合計2,326名（一般入試：1,202名、共通入試：1,007名、推薦入試：117名）の志願者があり、155名の入学者を迎えた。これは昨年度志願者合計2,305名、入学者147名から微増となった。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・国際社会学科の前身である社会文化システム学科の「2020年度自己点検・評価報告書」は、2021年（令和3年）4月に公表している。

- ・2021年度（令和3年度）認証評価申請用の「点検・評価報告書」は、2022年（令和4年）4月に公表している

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

<https://www.toyo.ac.jp/academics/improve/quality-assurance/self/>

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・2021年度（令和3年度）に公益財団法人大学基準協会の大学評価（機関別認証評価）を受審し、2022年（令和4年）3月に「大学基準に適合している」との評価結果を受けている。評価結果は、同協会及び本学のホームページにて公表している。

- ・次期の大学評価（機関別認証評価）の受審は、2028年度（令和10年度）を予定している。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。